

[illegible]

石川県土木工事特記仕様書〔共通編〕

当該工事の対象は、○印の項目とする。

令和6年11月1日適用

対象

- ☐ 1 検査指定材料 (約款第13条第2項)
- ☐ 2 見本資料指定材料 (共通仕様書第2編第1章第2節第4項)
- ☐ 3 資料指定工種 (共通仕様書3-1-1-3第2項)
- ☐ 4 段階確認指定工種 (共通仕様書3-1-1-3第6項)
- ☐ 5 立会い指定材料及び工種 ~~(約款第14条第1項及び2項)~~
- ☐ 6 中間検査 ~~(共通仕様書1-1-1-23第8項)~~
- ☐ 7 安全管理
- ☐ 8 施工条件明示
- ☐ 9 再生資源（利用及び利用促進）計画書及び実績表（共通仕様書1-1-1-19）
- ☐ 10 使用機械
- ☐ 11 廃棄物処理及び清掃に関する法律による管理表（マニフェスト）制度
(共通仕様書1-1-1-19第2項)
- ☐ 12 コンクリート構造物の品質確保
- ☐ 13 電子納品・情報共有システムの対象
- ☐ 14 工事における創意工夫等の実施状況や総合評価方式における技術提案の履行状況
- ☐ 15 建設リサイクル法の対象
- ☐ 16 自主施工工事の対象
- ☐ 17 ~~I-C-T施工工事の対象~~
- ☐ 18 週休2日工事の対象 発注方式：【発注者指定型】
- ☐ 19 余裕期間制度（フレックス方式）試行工事の対象
- ☐ 20 ウィークリースタンス等の推進
- ☐ 21 その他
- ☐ 22 「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」および、
「遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更」の対象工事
※運用基準は県のHP「https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/ki_jyun.html」を参照

・本工事は、本特記仕様書〔共通編〕および「石川県土木工事共通仕様書」により施工すること。

・作成する書類については、発注者より特別な指示のない限り「石川県土木工事様式」及び「石川県土木工事施工管理基準」に基づき作成すること。

1 検 査 指 定 材 料 (約款第13条第2項)

区 分	印	材 料 検 査 の 対 象 と な る も の
1. 不可視部分の材料		(1) 基 礎 工 (木杭、鋼杭、プレキャストコンクリート杭)
		(2) 矢 板 類 (木矢板、鋼矢板、コンクリート矢板、PC矢板)
		(3) 胴 木 類 (胴木、鉄筋コンクリート胴木)
		(4) 管 類 (鋼管、コルゲートパイプ、鉄筋コンクリート管、 鋳鉄管、合成樹脂製管類、消雪パイプ)
		(5) 暗 渠 類 (プレキャストボックス)
		(6) 鉄 筋 類 (普通丸鋼、異形棒鋼)
		(7) 目 地 類 (止水板、目地板、タイバー、スリップバー、 チェアクロスバー)
		(8) 形 鋼 類 (トンネルの支保工材、基礎杭の補強材)
		(9) 網 類 (法面吹付等及び舗装用金網)
		(10) シート類 (河川海岸用の吸出し防止材、路盤紙)
		(11) アンカー類 (アンカーボルト、ロックボルト、タイロッド、 アンカーケーブル、定着材料)
		(12) マンホール類 (人孔用斜壁及び直壁)
	○	(13) 土壌改良材 (タンカル等の他肥料を含む)
		(14) 地盤改良材 (セメント系等)
		(15) 基盤材・種子類 (法面緑化)
2. 重要構造物の材料		(1) 橋 梁 類 (鋼橋及びP C 橋の材料)
		(2) 落石及び 防雪柵類 (落石防止柵、スノーシェッド、なだれ防止柵、 スノーシェルター)
		(3) 水 門 類 (ゲートの材料)
		(4) ポンプ及び原動機類
3. その他の材料	○	特に監督員が必要と認めるもの。(地下貯留槽)

(注) 指定材料は、○印とする。

2 見 本 資 料 指 定 材 料 （共通仕様書第2編第1章第2節第4項）

JISマーク表示品については、製品にJISマークが表示されていることが分かる写真等を監督員に提示することで、見本または品質を証明する資料の提出を省略できる。

区 分	印	見 本 又 は 資 料 提 出 の 対 象 と な る 材 料
1. 見 本		(1) 塗 料 (鋼橋、水門、鋼矢板、コンクリート面、落石・なだれ防止柵、スノーシェッド各塗装)
		(2) 捨 石 (港湾、海岸及び河川)
		(3) そ の 他 ()
2. 資 料 (検査指定材料以外のもの)	○	(1) コンクリート二次製品 (自由勾配側溝、地先境界ブロック)
	○	(2) 形 鋼 類 (蓋版)
		(3) リサイクル製品 ()
		(4) リサイクル認定製品 ()
		(5) そ の 他 ()
3. その他の材料	○	(1) レディーミクストコンクリート (共通仕様書1-3-3-2) JISマーク表示認証製品を製造していない工場で製造する場合は、 配合計画書及び基礎資料を提出 ※上記以外は、省略可
	○	(2) アスファルト混合物 (次のうちいずれかを提出すること) ・アスファルト混合物事前審査認定書 (写) ・配合設計・試験練り結果報告書 ・実績または定期試験による配合設計・試験練り結果報告書 (小規模工事：500t未満あるいは2,000㎡未満)

(注) 指定材料は、○印とする。

3 資 料 指 定 工 種 （共通仕様書3-1-1-3第2項）

区 分	印	資 料 事 前 提 出 の 対 象 と な る 工 種
1. 資料の事前提出		(1) トンネル (両坑口間の基準点、中心線測量結果)
		(2) P C 橋 (下部工の橋座高、支承間距離測定結果)
		(3) 鋼 橋 (下部工の橋座高、支承間距離測定結果)
		(4) 道路維持 (路面切削計画図)
		(5) 薬液注入 (事前調査)
2. そ の 他		

(注) 指定工種は、○印とする。

4 段階確認指定工種（共通仕様書3-1-1-3第6項）

道 路 編

印	工 種・個 所	項 目	確 認 時 期	摘 要
○	工事測量	位 置	設 定 時	仮B・M、中心線等
○	床 掘	土質変化	確 認 時	重要構造物に影響するもの
○	埋 戻		開 始 時	各工種共通（重要構造物のみ）
○	路床、路体盛土	出 来 形	完 了 時	路盤を連続して施工する場合
○	路床盛土、下層路盤	フルフローリング [※] 実施状況	フルフローリング [※] 実施時	
	基礎杭工	出 来 形	打止め完了時	
	鉄 筋	〃	組立て完了時	
○	擁 壁 工	〃	埋 戻 前	H＝1.0m以上3.5m未満
	道路横断構造物	〃	埋 戻 前	中間検査対象以外のもの
	法面整形工	〃	完 了 時	法覆工を連続して施工する場合
	法枠・法面緑化工	土質変化	整形完了時	
	鋼 橋	トルク値	ボルト本締め時	
	P C 桁	緊 張 力	P C 鋼材緊張時	
	P C 鋼材の配置	出 来 形	組立て完了時	
	橋梁補修工	出 来 形	削孔完了時	
	トンネル覆工	出 来 形	ロックボルト挿入時	延長50m未満（鉄筋及び埋め込まれる支保材料の組立完了後）
	アンカー工	〃	アンカー材挿入時	
	舗 装 工	〃	基層完了時	二層仕上の場合

（注）確認対象工種は○印とする。なお、確認頻度の多い場合は、監督員と協議すること。

7 安全管理

- 1 受注者は、安全管理のための自主点検を実施するものとする。
- 2 自主点検の結果は点検書に記載し、保管するものとする。
- 3 受注者は、土石流の到達する恐れのある指定現場において、土石流に対する安全対策として監視員 1 名を設置し、流域状況の点検及び記録整理を実施するものとする。

4 安全訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に則した安全訓練等について、工事着手後原則として作業員全員の参加により、月当たり半日以上の時間を割当て下記の項目から実施内容を選択し、安全訓練を実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- (2) この工事内容等の周知徹底
- (3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底
- (4) この工事における災害対策訓練
- (5) この工事現場で予想される事故対策
- (6) その他、安全訓練等として必要な事項

また、土石流の到達する恐れのある指定現場については、関係作業員に対して工事着手後遅滞なく 1 回、及びその後 6 ケ月に 1 回の避難訓練を実施するものとする。

5 安全訓練等に関する施工計画書の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、この工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

6 安全訓練等及び土石流監視報告書の実施状況報告

安全訓練等及び土石流監視の実施状況報告をビデオ等、または実施状況報告書に記録し、報告するものとする。

7 安全のための適切な臨機の措置

- (1) 気象状況等に関して常時十分な注意を払うこと。
- (2) 作業時に危険を予知した場合等においては、ただちに作業を中止し作業員を安全な場所に退避させること。
- (3) 異常箇所の点検・原因の調査等は、二次災害防止のための応急措置を行った後、十分注意して行うこと。

8 施 工 条 件 明 示

下記明示項目、事項のうち○印該当欄は、工事施工にあたって制約等を受けることになるので留意すること。

明 示 項 目	明 示 事 項	制 約 条 件 等
I 工 程	1 関連する別途発注工事あり 該 当 ○	ア 工 事 名 : (羽咋市災害公営住宅整地工事(その1)、市道羽咋199号線改良工事) イ 入 札 予 定 : (令和7年4月、令和7年5月) ウ 制 約 工 種 : () エ 施 工 可 能 工 種 : () オ そ の 他 : (工事間の連絡調整を行うこと)
	2 他機関協議による工程条件あり ア 工 種 : () イ 期 間 : (年 月 ~ 年 月) ウ 協 議 機 関 名 : () エ 協 議 内 容 : ()	
	3 その他条件 ()	
II 用 地	1 補償物件撤去まで着工制限あり 該 当 ×	ア 着工予定 (年 月) イ 区 間 (No. ~ No.) 対象物件 : 建 物 () 撤去予定 (年 月) : 工 作 物 () 撤去予定 (年 月) : 立 木 () 伐採予定 (年 月) : そ の 他 () 撤去予定 (年 月)
	2 その他条件 ()	
III 公害対策	1 施工法の制限あり (条件及び位置については別紙及び位置図参照) 該 当 ×	ア 騒音 イ 振動 ウ 水質 エ 大気 オ その他 () 必要対策 : 工 場 () 井戸等 () : 学 校 () その他 () : 病 院 ()
	2 その他条件 ()	
IV 安全対策	1 鉄道等の近接作業制限あり 該 当 ○	ア 工法制限あり イ 作業時間制限あり ウ 列車見張員 (配置人員: 1 日 名、延べ 名)
	2 発破作業制限あり 該 当 ○	ア 防護工指定あり イ 作業時間制限あり 対策対象物 ()
	3 交通誘導員 配置人員	交通誘導警備員A : 1 日 名、延べ 名 交通誘導警備員B : 1 日 1 名、延べ75名 ※上記交通誘導警備員Aについては、石川県公安委員会が道路における危険を防止するため交通誘導警備が必要と認める区間の工事で、交通誘導警備業務を警備会社に委託する場合の交通誘導検定警備員である。
	4 土石流発生のおそれがある 渓流あり	ア 監視体制の強化が必要 イ その他 ()
	5 夜間作業あり ()	
	6 その他条件 ()	

明 示 項 目	明 示 事 項	制 約 条 件 等
V 工事用道路 該 当 	1 一般道路（搬入路）の使用制限あり	ア 搬入経路指定あり イ 時間帯制限あり
	2 一般道路の占用可能	ア 全面占用可 イ 片側占用可 ウ 時間制限あり
	3 仮設道路の設置条件あり 標識等の配置位置図等は 共通仕様書1-1-1-34による。	ア 一般交通供用あり イ 安全施設必要 ウ 路面工（工種 簡易舗装（標準横断面図）を参照） エ 工事完了後存続 W= m （最低総幅員）
	4 その他条件 （	）
VI 仮 設 備 該 当 	1 仮設構造物の転用 （	）
	2 仮設構造物の兼用 （	）
	3 その他条件 （	）
VII 建設発生土、 補足土、 産業廃棄物 等 該 当 	受注者は、下記によらず施工する場合は、監督員と協議すること。	
	1 建設発生土	ア 名 称 （ 河北郡市環境整備事業協同組合 ） イ 所在地 （ 津幡町興津キ29外50筆 ） ウ 引渡し条件（ダンプ 引渡し ）
	2 補足土	ア 名 称 （ 坂井興業㈱ ） イ 所在地 （ 羽咋郡宝達志水町新宮 ） ウ 引渡し条件（土場引渡し（ルース） ）
	3 産業廃棄物	ア コンクリート塊（処分施設： ） イ アスファルト塊（処分施設： ） ウ 木くず （処分施設： ） エ その他 （処分施設： ）
	4 その他条件 （	）
VIII 工事支障物件 該 当 	受注者は、共通仕様書1-1-1-28に基づき、現場着手時に地下埋設物等の事前調査を行うこと	
	1 占用支障物件	ア 電気（電柱、支線、架空線） 移転日 （ 月 日 ） イ 電話（地下、電柱、架空線） 移転日 （ 月 日 ） ウ 水道（本管、給水管） 移転日 （ 月 日 ） エ ガス（本管、引込管） 移転日 （ 月 日 ） オ その他 （ ） 移転日 （ 月 日 ）
	2 その他条件 （	）

明 示 項 目	明 示 事 項	制 約 条 件 等
IX 現場環境改善 (5内容) ・率計上分	1 仮設備関係	ア 用水・電力等の供給設備 イ 緑化・花壇 ウ ライトアップ施設 エ 見学路及び椅子の設置 オ 昇降設備の充実 カ 環境負荷の低減
該 当 ×	2 安全関係	ア 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) イ 盗難防止対策 (警報機等) ウ 避暑 (熱中症対策※)・防寒対策 (※主に現場の施設や設備に対する熱中症対策 エアコン、冷水機、冷蔵庫、製氷機、送風機、日よけテントなど)
	3 営繕関係	ア 現場事務所の快適化 イ 労働者宿舍の快適化 ウ デザインボックス (交通誘導警備員待機室) エ 現場休憩所の快適化 オ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
	4 地域とのコミュニケーション	ア 完成予想図 イ 工法説明図 ウ 工事工程表 エ イメージアップ看板 オ デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) カ 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) キ 見学所 (インフォメーションセンター) の設置 及び管理運営 ク パンフレット・工法説明ビデオ ケ 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) コ 社会貢献
	・積上分	内容 :
X 快適トイレ	「快適トイレ実施要領」に基づき実施すること。 実施内容および実施した場合の変更については、上記要領を参照すること。	
該 当 ×	1 快適トイレを原則設置すること	
	2 契約後、監督員へ提案・協議し、快適トイレを設置することができる。	
X I 熱中症補正	「熱中症対策に資する現場管理費の補正の要領」に基づき、熱中症対策に係る現場管理費の補正※を希望する場合は、監督員と協議すること。 ※主に作業員個人に対する熱中症対策 (塩飴、経口保水液等の飲料水、冷却用品、空調服、熱中症対策キットなど)	
該 当 ×	「建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき、遠隔臨場を希望する場合は、監督員と協議すること。	
X III その他	1 現場発生材あり	品名・納入場所 ()
該 当 ○	2 支給材あり	品名・納入場所 ()
	3 工事の使用材料は、石川県エコ・リサイクル認定製品を優先的に使用してください。	
	4 工事の使用材料は、石川県内で生産された材料・製品を優先的に使用すること。 県外産を使用する場合は「様式25-2 県内産品の不採用調書」を提出すること。	
	5 施工地域・工事場所区分	ア 市街地 (DID補正) イ 一般交通影響有 (2車線以上かつ交通量5000台/日以上) ウ 一般交通影響有 (イ以外、常時全面通行止めを含む) エ 山間僻地及び離島
	6 設計図書の照査	土木工事設計図書の照査ガイドライン(案)に基づき実施し、照査項目チェックリストを提出すること。 (土木一式3千万円以上、舗装・造園工事1千万円以上、その他工事1.5千万円以上)
	7 品質証明の対象工事 (共通仕様書第3編3-1-1-5)	
	8 労務補正 (補正内容 : 補正工種 :)	
	9 契約後VE適用 VE提案を行う場合、以下を参照のうえ、発注者と協議すること https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gi_jyutsu/vekouji_toriatukaiyouryou.html	
	10 その他条件 ()	

9 再生資源（利用及び利用促進）計画書及び実施書 (共通仕様書1-1-1-19)

- 1 下記の条件に該当するものは、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用実施書」を作成のうえ、監督員の確認をうけ、提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるものとする。

(1) 土砂の搬入量が100m³以上の工事。

(2) 砕石の搬入量が250 t 以上の工事。

(3) 加熱アスファルト混合物の搬入量が100 t 以上の工事。

- 2 下記の条件に該当するものは、「再生資源利用促進計画書」、「再生資源利用促進実施書」を作成のうえ、監督員の確認をうけ、提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるものとする。

(1) 建設発生土の搬出量が100m³以上の工事。

(2) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材の重量が100 t 以上の工事。

(3) その他、建設リサイクル法の対象となる工事

- 3 上記2の「再生資材利用促進実施書」をもって、建設リサイクル法第18条の発注者への報告を兼ねるものとする。

- 4 上記1および2の作成は、最新の建設副産物情報交換システムまたは国土交通省が公開している建設リサイクル報告様式（エクセル様式）によるものとし、電子データで提出するものとする。

電子データの提出方法は、建設副産物情報交換システム使用の場合はPDFファイルで、エクセルの使用の場合はエクセルファイルとする。

※平成30年度よりCREDAS入力システムでの提出は不可とする。

なお、再生資源利用（促進）計画書・実施書及び現場掲示用の様式は、下記の石川県土木部監理課技術管理室のHPに掲載する様式－4、5を参照すること。

石川県土木部監理課技術管理室ホームページ（土木工事様式）：

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/sinsinyousiki.html>

10 使用機械

1. 本工事において、工事の施工にあたり石川県土木工事共通仕様書1-1-1-32第6項の表1-1-1に示す建設機械を使用する場合は、表1-1-1の下欄に示す建設機械を使用しなければならない。
ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械（共通仕様書 表1-1-1）	
機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの。 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引拔機、油圧式杭圧入・引拔機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設機械に限る。 ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。

2. 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス対策装置を使用する場合の確認方法等

1) 施工計画書への記載

施工計画書の指定機械項目に

①機械名、 ②メーカー名、 ③形式名、 ④台数等を明記すること。

11 廃掃法による管理票（マニフェスト）制度

（共通仕様書1-1-1-19第2項）

●電子マニフェストを使用する場合（石川県では、電子マニフェストの導入を推進）

電子マニフェストにより報告した内容を確認出来る書類（受渡確認表など）を提示するものとする。

●紙マニフェストを使用する場合

建設副産物の適正処理を確認するため、紙マニフェストの処分終了票（E票）を完成検査時に提示するものとする。

ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合は、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。

この場合、受注者は紙マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのB2票を提示しなければならない。

また、最終処分終了後すみやかにE票を提示しなければならない。

1 対象となる廃棄物

- （1）燃え殻
- （2）汚泥 ※
- （3）廃油
- （4）廃酸
- （5）廃アルカリ
- （6）廃プラスチック類
- （7）紙くず
- （8）木くず
- （9）繊維くず
- （10）動植物性残渣
- （11）ゴムくず
- （12）金属くず
- （13）ガラス及び陶磁器くず
- （14）鉱さい
- （15）がれき類
- （16）動物のふん尿
- （17）動物の死体
- （18）ばいじん
- （19）産業廃棄物を処分するために処理したもので、（1）～（18）に該当しないもの

※ 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。なお、排水処理費及び運搬費については契約変更の対象とする。

12 コンクリート構造物の品質確保

1. スペーサーについて

鉄筋コンクリートに関して、スペーサーの設置箇所及び数量は、構造物の側面については原則 1m^2 につき2個以上、構造物の底面については 1m^2 あたり4個以上設置すること。

また、型枠と接するスペーサーの強度については、本体コンクリートと同等以上の品質を有するモルタル製あるいはコンクリート製のものを使用すること。

2. コンクリートの打設計画について

コンクリートの打設作業に際しては、気温、打設高さ等の施工条件に応じた適切な施工方法を選定し、打設計画を施工計画書に記載すること。

3. 水セメント比の規定

土木コンクリート構造物の耐久性を向上させる観点から、レディーミクストコンクリート配合設計の水セメント比を鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下とする。

※なお、港湾構造物についてはこの水セメント比の規程は使用しないものとする。

4. レディーミクストコンクリートの品質確認について

1) 現場において、単位水量の確認を行うこと。

・確認時点… 現場での荷下ろし時点(コンクリートミキサー車のホッパーから採取)で行うこと。

・頻 度… 1日当たりコンクリート種別ごとの使用量が 100m^3 以上の場合、2回/日(午前1回・午後1回)または重要構造物では構造物の重要度に応じて $100\text{m}^3\sim 150\text{m}^3$ ごとに1回。その他、監督員から指示があった場合。

・試験方法… 「単位水量測定要領」によること。測定結果は監督員に提出すること。

2) コンクリートの圧縮強度試験について

・測定基準… 土木工事施工管理基準の規定による。

・立会い … 公的機関で試験を実施する場合に限り、試験結果の提出をもって足りることとし、監督員の試験時の立会いを要しないものとする。(公的機関とは国公立学校試験室とするが、石川県生コンクリート工業組合県南・県北共同試験場については、公的機関と同等とみなすものとする。)

やむを得ず公的機関以外(生コンクリート会社等)で試験を実施する場合は、監督員等の立会いのうえ試験をするものとする。また、試験成績書には立会者の確認印かサインをすること。

5. 土木コンクリート構造物の品質確認について

1) テストハンマーによる強度試験を実施すること。

水セメント比の低下に伴い、水和熱量が増加するため、品質確保上十分な養生が必要となることから、築造された土木コンクリート構造物の品質が確保されているか確認するためにテストハンマーによる強度試験を行うこと。

・適用範囲… 強度推定調査の対象工種は、高さ5m以上の鉄筋コンクリート擁壁(但しプレキャスト製品は除く。)、内空断面が 25m^2 以上の鉄筋コンクリートカルバート類、橋梁上・下部工(但しPCは除く。)、トンネル及び高さ3m以上の堰・水門・樋門とする。

・調査頻度… 調査頻度は、鉄筋コンクリート擁壁及びカルバート類については目地間、トンネルについては1打設部分、その他の構造物については強度が同じブロックを1構造物単位とし、各単位につき3箇所の調査を実施すること。
調査の結果、所定の強度が得られない場合については、その箇所の周辺において、再調査を5箇所実施すること。

・確認時点… 材齢28～91日間に反発度を測定し、強度を推定すること。

・試験方法… 土木学会基準「硬化コンクリートのテストハンマー強度の試験方法」に基づき行い、強度への換算式は日本材料学会「シュミットハンマーによる実施コンクリートの圧縮強度判定方法(案)」を用いること。また、テストハンマーによる強度推定調査の注意点については「テストハンマーによる強度推定調査の6つのポイント」

(<https://www.pwri.go.jp/jpn/results/offer/testhammer/testhammer.pdf>)を参照すること。試験結果は監督員に提出すること。

2) 型枠及び支保工の取り外しは十分な強度を確保してからとする。

水セメント比の規定に伴い水和熱量抑制の観点から、高炉セメントB種を用いているが、短期強度の発現が遅いため、型枠等の取り外し時期については、コンクリート標準示方書施工編に記載されている型枠取り外しに必要な強度を確保した上で行うこと。

13 電子納品・情報共有システムの対象

本工事は、電子納品及び情報共有システムの対象工事である。

(電子納品について)

- 1 工事完成図書を電子データで納品する時の各種基準は、国土交通省並びに農林水産省の各種電子納品要領等及び石川県電子納品ガイドライン等で定めるファイルフォーマットに基づいて作成するものとする。
- 2 実施内容は以下のとおりとする。
 - 1) 別紙に示す工事関係書類の最終成果を、CD-RまたはDVD-R等で2部納品する。
なお、電子納品した工事関係書類については、紙で提出する必要はない。
 - 2) 別紙に記載がない項目については、監督員と協議の上、電子化の是非を決定する。
- 3 工事着手時には、石川県電子納品ガイドラインで定める「事前協議チェックシート」を用いて事前協議を行うものとする。
入手先：石川県ホームページ 電子納品
https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kanri/cals-ec/e_delivery.html
- 4 発注者が行う電子納品アンケート等の調査に協力する。
- 5 工事完成図書の納品に際し、以下の事項を事前に確認する。
 - 1) 電子納品チェックシステムによるチェックを行いエラーがないことを確認する。
入手先：電子納品チェックシステム（土木）
http://www.cals-ed.go.jp/edc_download/
※電子納品チェックシステムの最新バージョンを使用すること
 - 2) 最新のウイルス対策ソフトで、成果品にウイルスが混入していないことを確認する。
- 6 原本性を確保するため、電子媒体はCD-RまたはDVD-R等を使用することとする。

(情報共有システムについて)

- 1 情報共有システムの使用にあたっては、本県で使用する情報共有システムの機能や条件を定めた「石川県情報共有システム機能仕様書」を熟読し、「事前協議チェックシート」にて監督員と協議のうえ利用すること。
- 2 現場にインターネット環境が整っていないなど、当システムの使用が困難な場合、「事前協議チェックシート」にて監督員と協議し、その理由が適正であるときは、システムを使用しないことを認めることができる。

3 実施内容は以下のとおりとする。

- ① 受発注者間の書類の受け渡し
- ② 決裁
- ③ 承認、指示、承諾
- ④ 確認、検査 等

以上の行為を行う、または、受ける際、通常的手段（紙の書類の受け渡しや印鑑による決裁等）に代えてシステムを使用する。

4 監督員が指示するシステムの使用状況や結果に関する調査等に協力する。

5 本工事に使用するパソコンは、常に以下の状態を保たなければならない。

- 1) 最新のウイルス対策ソフトを導入する。
- 2) OS、ブラウザ及びメールソフトに最新のセキュリティパッチを適用する。
- 3) ウィニー等のファイル交換ソフトを導入しない。

完成検査時提出書類一覧（電子納品対応版）

別紙

令和5年4月版

名	称	代理人 ﾏﾈｼﾞｬ	監督員 ﾁｪｯｸ	情報共有システム使用の有無				検査時 提示のみ	フォルダー	備考	摘要
				有		無					
				電子納品	従来納品 (紙)	電子納品	従来納品 (紙)				
契約書				○		○					契約時
発注図									DRAWINGS	発注者が作成し、 受注者に渡す	
特記仕様書									DRAWING /SPEC	発注者が作成し、 受注者に渡す	
現場代理人及び主任技術者等選任届				○		○					約款第10条
工事工程表・変更工程表				○		○					締結の7日以内
施工計画書				○		○			PLAN/ORG		共通仕様書第1編1-1-1-4 請負額1千万円以上
施工体制台帳・施工体系図				○		○			MEET/ORG	下請契約書等は従来通り紙での 提出も可とする	共通仕様書第1編1-1-1-10
再生資源（利用、利用促進）計画書・実績表				○		○			MEET/ORG		共通仕様書第1編1-1-1-19
工事打合せ簿				○		○			MEET/ORG		約款第9条 共通仕様書第1編1-1-1-2
材料検査願				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	約款第13条 特記で指定されている項目
材料検査願(自主施工)				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	約款第13条 特記で指定されている項目
見本資料指定材料確認願				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	約款第14条 特記で指定されている項目
立会確認願				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	約款第14条 特記で指定されている項目
段階確認願				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	共通仕様書第3編3-1-1-3 特記で指定されている項目
段階確認書(自主施工)				○		○			MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	共通仕様書第3編3-1-1-3 特記で指定されている項目
中間検査願					○		○			紙での提出。添付資料を、シス テムで提出した場合は、電子納 品とする	共通仕様書第1編1-1-1-23
確認願				○			○		MEET/ORG	システムを使った場合は電子 ファイルのみ提出	約款第18条
調査結果通知書、設計図書訂正・変更通知書					○		○		MEET/ORG	発注者が作成し、 受注者に渡す	約款第18条、第19条
既済部分検査願					○		○				約款第37条 部分払いのある場合
仮設交通安全標示施設等自主点検書								○			共通仕様書第1編1-1-1-28
安全管理自主点検書								○			共通仕様書第1編1-1-1-28
安全・訓練等実施状況報告								○			共通仕様書第1編1-1-1-28
マニフェスト（総括表）				○		○		○ (E票、B2票)	MEET/ORG	総括表のみ提出 E票又はB2票は提示のみ	共通仕様書第1編1-1-1-19
品質管理表				○		○			MEET/ORG	カタログ、ミルシート等は従来 通り提出	共通仕様書第1編1-1-1-22
品質証明員通知書				○		○			MEET/ORG	作成に用いた電子ファイル	共通仕様書第3編3-1-1-5 (100,000千円以上)
品質証明書				○		○			MEET/ORG	作成に用いた電子ファイル	共通仕様書第3編3-1-1-5 (100,000千円以上)
コンクリート耐久性向上対策（自社ソフトで作成）				○		○			MEET/ORG	PDFファイルに変換して提出	特記仕様書による
〃（エクセルで作成）				○		○			MEET/ORG	エクセルファイルを提出	
出来形管理表・出来形図（自社ソフト作成）				○		○			MEET/ORG	PDFファイルに変換して提出	共通仕様書第1編1-1-1-22
〃（エクセルで作成）				○		○			MEET/ORG	エクセルファイルを提出	
コンクリート構造物の品質管理				○		○			MEET/ORG		特記仕様書による
工期延期願					○		○				共通仕様書第1編1-1-1-16
工事中写真				○	○	○	○		PHOTO/PIC	解像度は100dpi程度 枚数は写真管理基準	共通仕様書第3編3-1-1-6
完成写真				○	○	○	○		PHOTO/PIC	〃	共通仕様書第3編3-1-1-6
参考図				○		○			PHOTO/DRA	形式はJPGまたはTIFF (G4)	
植樹保険証書					○		○				植樹高工50万円以上の場合 共通仕様書第1編1-1-1-42
建退共掛金収納書 (中小企業退職金共済制度、林業退職金共済制度は写)					○		○				締結後1ヶ月以内 100万円未満省略可
建退共掛金充当実績総括表								○			共通仕様書第1編1-1-1-42
完成図				○		○			DRAWINGF		共通仕様書第1編1-1-1-21 発注図をCADで渡した場合
完成通知書					○		○				約款第31条
請求書					○		○				約款第31条
引渡書					○		○				約款第31条
電子納品成果品CD-R等					○		○			CD等を確認	CALS/EC対象工事
照査項目チェックリスト				○			○				特記仕様書による
創意工夫実施状況				○		○					特記仕様書による
技術提案履行確認シート				○		○					特記仕様書による
交通誘導員伝票（総括表）				○		○		○ (伝票)	MEET/ORG	総括表のみ提出 伝票は提示のみ	

14 創意工夫・現場条件への対応・社会性等に関する実施状況

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や現場条件への対応に関する項目、または地域社会への貢献に関する事項について、工事完了時まで下記の様式により提出することができる。なお、総合評価方式における技術提案事項も、創意工夫等の対象となる。

工 事 名	受注者名	
項 目	内 容	備 考
☐ 創意工夫 (軽微な工夫)	☐ 施工	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫
	☐ 新技術登録技術	登録技術のうち「有効とされる技術」 登録技術のうち「有効とされる技術」以外 石川県新技術認定製品
	☐ 品質	工作物の品質向上に関する工夫 品質向上のための施工上の工夫
	☐ 安全衛生	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	☐ その他	
☐ 工事特性 (施工条件への 対応)	☐ 構造物の特性	規模が特殊な構造物 複雑な形状の構造物
	☐ 作業環境 社会条件	地盤変形、近隣構造物、地下埋設物への影響 作業条件、工程等への影響 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 作業スペース制約・現道上の交通規制 緊急時の対応 広範囲にわたる施工箇所
	☐ 自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の状況 気象条件の影響 地すべり、急流河川、潮流等、動植物等
	☐ その他	
☐ 社会性等 地域社会や住民に 対する貢献	☐ 地域への貢献等	周辺環境への配慮 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション 災害時の支援、協力 ボランティアの実施

注 創意工夫等、該当する項目の□にレマークを記入し、写真・参考図等により
実施内容の詳細を任意様式（技術提案の説明資料や写真帳など）で提出すること。

16 自主施工工事の対象

本工事は、自主施工対象工事であり、自主施工実施要領（試行案）の適用する受注者において自主施工工事を希望する場合は下記の様式により申請を行うこと。

※「自主施工工事实施要領（試行案）」

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/index.html>

参考「自主施工工事实施要領（試行案）」より抜粋

適用範囲

特記仕様書に自主施工工事の対象であることが明記された工事で、以下の要件を全て満足し、かつ受注者が希望する工事とする。

（１）提出資料

- ① 申請書[自主施工工事様式－2]
- ② ISO9001の認証取得を示す登録証の写し
- ③ ISO9001の審査に係る次の書類
 - イ. 直近の審査報告書（初回審査、定期審査又は更新審査のいずれかを対象として審査登録機関が発行したものに限る。）の写し
 - ロ. イの審査に係る合格判定結果の写し
- ④ 申請に係る工事を担当する内部組織が、ISO9001認証を取得していることを示す書類
- ⑤ ISO9001認証の範囲が工事の内容に一致していることを示す書類。ただし、②でその内容が確認できる場合は④、⑤は提出しなくてよい。
- ⑥ 内部監査※1 チームリーダーが、(財)日本適合性認証協会(JAB)の認定を受けている審査員養成機関が実施する内部品質監査員養成研修又はそれと同等の研修を修了していることを示す修了証の写し
- ⑦ 内部監査チームリーダーが、以下の要件をすべて満足することを証明する経歴証明書の写し[自主施工工事様式－4]
 - イ. 10年以上の現場経験を有する。
 - ロ. 以下の資格の少なくとも1つ以上を有する。
 - (イ) 技術士
 - (ロ) 1級土木施工管理技士
 - (ハ) 1級造園施工管理技士
 - ハ. 内部監査員としての経験を有すること。
- ⑧ 当該工事における監視・測定（検査）の結果を確認して承認する承認者（検査 承認者）が、以下の資格を有していることを証する写し
 - ・ 技術士
 - ・ 2級又は1級土木施工管理技士
 - ・ 2級又は1級造園施工管理技士

（２）請負者が県の請負業者有資格者名簿に登録されたもの（以下、「有資格者」という。）のうち指名基準表の等級A及びBに格付けされた有資格者である工事。

（３）自主施工工事の試行対象工事は、土木部出先機関等で発注する単年度工事の中から道路建設、道路整備、河川、砂防、港湾、都市計画、公園緑地、漁港、水道、下水道等の工事とする。ただし、新工法を採用した工事、施工条件が厳しい工事、第三者に対する影響のある工事、低入札価格調査制度対象工事等は、工事の適切・確実な履行を確保する観点から自主施工工事の試行対象とはしない。（石川県土木工事監督要綱の監督技術基準の取扱いについて参照）

18 週休2日工事

・週休2日工事の対象

本工事は、建設現場において週休2日に取り組む「週休2日工事」のうち、週休2日工事の対象工事である。

週休2日工事は、原則、工事着手日から工事完了日において、月単位の週休2日（4週8休相当）の現場閉所を確保することとする。

なお、週休2日工事の実施にあたっては、いしかわ週休2日工事実施要領及び細則の規定に基づくこととし、下記について監督員と協議のうえ実施すること。

■週休2日工事：災害復旧工事を除く全ての工事を対象とし、発注者指定型とする

- （1）当初設計において月単位の週休2日（4週8休相当）に係る補正係数を乗じている。
- （2）受注者は、現場に週休2日に取り組むことを記載した工事看板（参考図参照）を設置すること。
- （3）受注者は、現場着手前に週休2日の表休日取得〔計画〕表（様式1）を作成し、監督員に提出・共有すること。
- （4）受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は休日取得〔計画〕表（様式1）を修正し、監督員に提出・共有すること。
- （5）受注者は、工期最終日までに休日取得〔実績〕表（様式1）を記入し、監督員に提出のうえ確認を受けること。
監督員が休日取得〔実績〕表により現場閉所の達成状況を確認し、月単位の週休2日（4週8休相当）に満たない場合は、通期の週休2日（4週8休相当）の補正に減額するものとし、通期の週休2日（4週8休相当）に満たない場合は、補正分を減額変更する。

■工事看板参考図

ご協力をお願いします	
〇〇〇〇〇〇を なおしています	
令和〇年〇月〇日まで 時間帯 0:00~0:00	
〇〇〇〇〇〇工事	
発注者	羽咋市〇〇〇〇課
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
この工事は、 週休2日に取り組んでいます	
	

19 余裕期間制度（フレックス方式） 試行工事の対象

○余裕期間制度対象工事

- 1 本工事は、円滑な工事施工体制の確保を図るため、全体工期の範囲内で受注者が工事の着手及び完成日を設定することができる工事であり、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領に基づき実施するものとする。
- 2 受注者は、契約締結日から着工日の期限までの間で、休日を除く任意の日を着工日として設定することができる。
- 3 受注者は、完成日の期限までの間で、休日を除く任意の日を完成日として設定することができる。
- 4 工期は受注者が任意で設定した着工及び完成日を記載する。
- 5 受注者は、契約時に現場代理人及び主任技術者選任届を発注者に提出しなければならない。
- 6 受注者は、着工日までの余裕期間内に工事（工場製作、測量、資材の搬入、仮設物や現場事務所の設置等の準備工を含む。）に着手してはならない。ただし、現場に搬入しない資機材の準備及び労働者の手配は、この限りでない。
- 7 受注者は、余裕期間の間は、現場代理人及び主任（監理）技術者の配置を要しない。
- 8 受注者は、着工日までに施工計画書を提出するものとする。
- 9 余裕期間制度の適用により増加する費用は、受注者の負担とする。
- 10 その他、この特記仕様書に定めのないことについては、建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領によるものとする。

（着工日の期限） 契約締結日から起算して●ヶ月以内

（完成日の期限） 令和 年 月 日 以内

20 ウィークリースタンス等の推進

本工事は、建設業の働き方改革を推進するため、受発注者協力のもとウィークリースタンス等に取り組むこととする。なお、工事着手前に受発注者間で下記事項について協議のうえ実施し、就業環境の改善に努めること。

<発注者の取組>

- 受注者からの質問や協議に対する回答については、基本的に「その日のうち」に回答すること。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」に行うこと。
- 「月曜日の朝一番」及び「各建設会社のノー残業デー翌日の朝一番」を期限とした作業を指示しないこと。
- 「金曜日の作業依頼」や「昼休み・定時間際・定時後の作業依頼や打合せ」は控えること。

<受注者の取組>

- 工事着手前に工程管理方法について綿密に検討のうえ、作業間の関連や工事の進捗状況等を常に把握すること。
- 工事実施中において問題が発生した場合は、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督職員と書面で協議すること。

経 費 条 件 表

羽咋市役所
羽咋市災害公営住宅整地工事（その2）

補正項目	補正内容	説明
一般土木(国交省)／令和6年度(2024年度)		
工種区分	道路改良工事	
現場環境改善（率分）計上区分	計上しない	
現場環境改善（率分）補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択	
施工地域・工事場所による補正	補正無し	
除雪工事の営繕費補正（施設貸与）	補正なし	
ICT間接費補正	補正無し	
施工時期(冬期)補正	補正なし	
真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0	
緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし	
砂防・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし	
工期延長等時点の純工事費	0	
工期延長等日数(日)	0	
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0	
前払金支出割合区分	35%を超えるもの	
契約保証に係る補正	金銭的保証を必要とする場合	
技術者間接費率(電気通信)	計上しない	
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整	
消費税率	10	
週休2日補正	(現場閉所)工期全体(通期)の週休2日	
復興係数補正（【旧】労働者確保補正）	補正なし	

本工事費内訳表

羽咋市災害公営住宅整地工事（その2）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工	式	1			工種行
掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	m3	1,444			施工 第 0-001号表 7頁
床掘り 土砂 小規模	m3	9			施工 第 0-002号表 8頁
埋戻し 小規模 土砂	m3	2			施工 第 0-003号表 9頁
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	m3	8,868			施工 第 0-004号表 10頁
購入土	m3	8,868			施工 第 0-005号表 11頁
法面整形 盛土部 法面締固め無 現場制約無 け質土、砂及び砂質土、粘性土	m2	150			施工 第 0-007号表 13頁
安定処理 バックホ 構造物基礎 1m以下 4t/100m2	m2	255			施工 第 0-008号表 14頁
土砂等運搬 標準 バックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し	m3	1,451			施工 第 0-009号表 15頁
残土等処分 河北郡市環境整備事業協同組合(津幡町興津キ 建設発生土埋立処分	m3	1,451			施工 第 0-010号表 16頁
排水構造物工	式	1			工種行
自由勾配側溝(標準単価) 夜間無 L=2,000mm1,000を超え2,000kg/個以下 制約無 0.39m3/10m 基礎碁	m	3			施工 第 0-011号表 17頁
自由勾配側溝(標準単価) 夜間無 L=2,000mm1,000を超え2,000kg/個以下 制約無 0.39m3/10m 基礎碁	m	2			施工 第 0-012号表 18頁
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 蓋版(各種) 500mm車道用25tトラック対応 コンクリート鋼製40を超シ	枚	5			施工 第 0-013号表 19頁

本工事費内訳表

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
VP300	式	1			施工 第 0-014号表 20頁
付属物工	式	1			工種行
1号境界ブロック	m	53			施工 第 0-017号表 23頁
2号境界ブロック	m	104			施工 第 0-021号表 27頁
1号間詰コンクリート	箇所	1			施工 第 0-023号表 29頁
2号間詰コンクリート	箇所	1			施工 第 0-027号表 33頁
舗装工	式	1			工種行
歩道舗装（赤道）	m2	144			施工 第 0-028号表 34頁
透水性舗装	m2	47			施工 第 0-033号表 39頁
コンクリート舗装	m2	249			施工 第 0-036号表 42頁
柵工	式	1			工種行
1号集水柵	箇所	1			施工 第 0-038号表 44頁
2号集水柵	箇所	1			施工 第 0-040号表 46頁
刈払機柵	箇所	1			施工 第 0-041号表 47頁

本工事費内訳表

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
擁壁工	式	1			工種行
1号重力式擁壁	箇所	1			施工 第 0-046号表 52頁
2号重力式擁壁	箇所	1			施工 第 0-048号表 54頁
3号重力式擁壁	箇所	1			施工 第 0-049号表 55頁
地下貯留槽工	式	1			工種行
地下貯留槽設置	箇所	1			施工 第 0-050号表 56頁
仮設工	式	1			工種行
敷鉄板設置・撤去 1524mm*6096mm 設置・撤去	枚	35			施工 第 0-055号表 61頁
鋼板賃料 22*1524*6096 供用75日	枚	35			施工 第 0-057号表 63頁
交通誘導員工	式	1			工種行
交通誘導警備員B 昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)	人日				施工 第 0-058号表 64頁
直接工事費	式	1			
共通仮設費	式	1			
共通仮設費	式	1			

本工事費内訳表

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運搬費	式	1			1号内訳書 5頁
仮設材運搬 製品L≦12m 片道40km 往復	t	1			施工 第 0-059号表 65頁
技術管理費	式	1			2号内訳書 6頁
環境庁告示第46号溶出試験 溶出 六価クロム 環境庁	検体	1			
セメント安定処理配合試験 セメント1種につき3個(3種×3個=9個)	式	1			
共通仮設費(率計上)	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
工事価格	式	1			
消費税相当額	式	1			
工事費計	式	1			

運搬費

内訳書
(1号内訳書)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
仮設材運搬 製品L≦12m 片道40km 往復	t	1			施工 第 0-059号表 65頁	
計						

技術管理費

内訳書
(2号内訳書)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
環境庁告示第46号溶出試験 溶出 六価クロム 環境庁	検体	1				[建設物価R07. 03. P861：全国
セメント安定処理配合試験 セメント1種につき3個 (3種×3個=9個)	式	1				[R06. 04] [Z971100000]
計						

掘削
土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土

代価表

(施工 第 0-001号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		54.58				
K1	ブルドーザ〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 湿地20t級	54.58		ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型(第3次基準値) 20t級		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		26.70				
R1	運転手(特殊)	26.70		運転手(特殊)		[R7.3] R5.3
Z		18.72				
Z1	軽油	18.72		軽油 パトロール給油		[R07.03] 建設物価R05.04. P788 :

床掘り
土砂 小規模

代価表

(施工 第 0-002号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		19. 87				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0. 28m3(平0. 2 m3)後方超小旋回	19. 87		バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・排出ガス対 山積0. 28m3(平積0. 2m3)		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		72. 99				
R1	運転手(特殊)	39. 96		運転手(特殊)		[R7. 3] R5. 3
R2	普通作業員	33. 03		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
Z		7. 14				
Z1	軽油	7. 14		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :

埋戻し
小規模 土砂

代価表

(施 工 第 0-003号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		9. 48				
K1	バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.28m3(平0.2 m3)後方超小旋回	8. 90		バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・排出ガス対 山積0.28m3(平積0.2m3)		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K2	ランマ 質量60~80kg	0. 58		ランマ 質量60~80kg		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		86. 47				
R1	普通作業員	49. 42		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
R2	特殊作業員	19. 17		特殊作業員		[R7. 3] R5. 3
R3	運転手(特殊)	17. 88		運転手(特殊)		[R7. 3] R5. 3
Z		4. 05				
Z1	軽油	3. 20		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :
Z2	ガソリン レギュラー	0. 85		ガソリン レギュラー スタント		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :

路体(築堤)盛土
4. 0m以上 20, 000m3未満 障害無し

代価表
(施工 第 0-004号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		17. 97				
K1	ブルドーザ賃料 湿地 7t級 排出ガス対策型	11. 28		[賃料]ブルドーザ [湿地] 7t級		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P801 :
K2	振動ローザ賃料(土工用 フラット・シングルラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第3基準値)	6. 69		[賃料]振動ローザ(土工用) [フラット・シングルラム型] 質量11~12t		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P805 :
R		66. 93				
R1	運転手(特殊)	46. 30		運転手(特殊)		[R7. 3] R5. 3
R2	普通作業員	20. 63		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
Z		15. 10				
Z1	軽油	15. 10		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :

購入土

代価表

(施工 第 0-005号表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉	m3	1			施工 第 0-006号表 12頁	
坂井興業 砂質土(ルース) 羽咋郡宝達志水町新宮	m3	1				[R07.03]
計						
1 m3 当り						

代価表

土砂等運搬

標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID(施工 第 0-006号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		45.59				
K1	ダンプトラック オンロード・ディゼル・積載質量10t積級	45.59		ダンプトラック[オンロード・ディゼル](タイヤ損耗費及び 10t積級		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		39.52				
R1	運転手(一般)	39.52		運転手(一般)		[R7.3] R5.3
Z		14.89				
Z1	軽油	14.89		軽油 パトロール給油		[R07.03] 建設物価R05.04. P788 :

代価表

法面整形
盛土部 法面締固め無 現場制約無 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 (施工 第 0-007号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		12. 42				
K1	バックホ賃料(クローラ型) 山積0. 8m3〔平積0. 6m3〕	12. 42		〔賃料〕バックホ クローラ型 山積0. 8m3(平積0. 6m3)		〔R06. 04〕 建設物価R05. 04. P801 :
R		75. 20				
R1	普通作業員	33. 11		普通作業員		〔R7. 3〕 R5. 3
R2	運転手(特殊)	28. 76		運転手(特殊)		〔R7. 3〕 R5. 3
R3	土木一般世話役	13. 33		土木一般世話役		〔R7. 3〕 R5. 3
Z		12. 38				
Z1	軽油	12. 38		軽油 パトロール給油		〔R07. 03〕 建設物価R05. 04. P788 :

安定処理
バックホ 構造物基礎 1m以下 4t/100m2

代価表
(施工 第 0-008号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		6. 32				
K1	バックホ賃料 (クローラ型クレーン付) 山積0. 8m3〔平積0. 6m3〕 2. 9t吊	5. 65		〔賃料〕バックホ (クローラ型) 〔クレーン機能付〕 山積0. 8m3 (平積0. 6m3) 吊能力2. 9t		〔R06. 04〕 建設物価R05. 04. P801 :
K2	振動ローラ・ハンドガイト式 (賃貸) (長期割引あり) 0. 6~0. 7t	0. 67		〔賃料〕振動ローラ (舗装用) 〔ハンドガイト式〕 質量0. 6~0. 7t		〔建設物価R07. 03. P804〕 建設物価R05. 04. P804 :
R		41. 35				
R1	土木一般世話役	11. 15		土木一般世話役		〔R7. 3〕 R5. 3
R2	運転手 (特殊)	10. 68		運転手 (特殊)		〔R7. 3〕 R5. 3
R3	特殊作業員	10. 30		特殊作業員		〔R7. 3〕 R5. 3
R4	普通作業員	9. 22		普通作業員		〔R7. 3〕 R5. 3
Z		52. 33				
Z1	セメント系固化剤 一般軟弱土用	47. 61		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tバック		〔R06. 08〕 建設物価R05. 04. P374 :
Z2	軽油	4. 72		軽油 パトロール給油		〔R07. 03〕 建設物価R05. 04. P788 :

代価表

土砂等運搬

標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID(施工 第 0-009号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		45.59				
K1	ダンプトラック オンロード・ディゼル・積載質量10t積級	45.59		ダンプトラック[オンロード・ディゼル](タイヤ損耗費及び 10t積級		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		39.52				
R1	運転手(一般)	39.52		運転手(一般)		[R7.3] R5.3
Z		14.89				
Z1	軽油	14.89		軽油 パトロール給油		[R07.03] 建設物価R05.04. P788 :

代価表

残土等処分
河北郡市環境整備事業協同組合(津幡町興津)建設発生土埋立処分 (施工 第 0-010号表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
河北郡市環境整備事業協同組合(津幡町興津)建設発生土 埋立処分	m3	1				[R07.03] [01-1]
計						
1 m3 当り						

代価表

自由勾配側溝(標準単価)
 夜間無 L=2,000mm1,000を超え2,000kg/個以下 制約無 0.39m3/10m (施工 第 0-011号表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
自由勾配側溝 昼間 L2000 2000kg以下 制約無	m	10				[R06.04] [Q001366002]
自由勾配側溝 縦断用 500×900×2000mm T-25	個	5				[R06.04] [Z9ID036350]
生コンクリート 18-8-40BB W/C≤65%	m3	0.410				[R06.12]基礎コンクリート [Z9IB005100]
生コンクリート 18-8-25又は20BB W/C≤65%	m3	0.100				[R06.12]底部コンクリート [Z9IB006100]
再生クラッシュラン RC-40	m3	1.570				[R06.04] [Z002122003]
計						
1 m 当り						

代価表

自由勾配側溝(標準単価)

夜間無 L=2,000mm1,000を超え2,000kg/個以下 制約無 0.39m3/10m (施工 第 0-012号表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
自由勾配側溝 昼間 L2000 2000kg以下 制約無	m	10				[R06.04] [Q001366002]
自由勾配側溝 縦断用 500×1000×2000mm T-25	個	5				[R06.04] [Z9ID036360]
生コンクリート 18-8-40BB W/C≤65%	m3	0.410				[R06.12]基礎コンクリート [Z9IB005100]
生コンクリート 18-8-25又は20BB W/C≤65%	m3	0.180				[R06.12]底部コンクリート [Z9IB006100]
再生クラッシャー RC-40	m3	1.570				[R06.04] [Z002122003]
計						
1 m 当り						

代価表

蓋版(標準単価)
据付け 夜間無 蓋版(各種) 500mm車道用25tトラック対応 コンクリート鋼製40 (施工 第 0-013号表)

100 枚当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	枚	100				[R06. 04] [Q001367002]
蓋版(自由勾配型用) 500mm 車道用25tトラック対応	枚	100				[R06. 11] [Z9ID052100]
計						
1 枚 当り						

代価表

(施工 第 0-014号表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
硬質塩化ビニル管設置工 管径300mm 20m以上 制約無 夜間無	m	24			施工 第 0-015号表 21頁	
砂基礎設置(人力施工) 砂質土(ルース)羽咋郡宝達志水町新宮 制約無 夜間無	m3	9.940			施工 第 0-016号表 22頁	
排水用硬質ポリ塩化ビニル管DV継手 45° エルボ 呼び径300mm	個	4				[WEB建設R07.03：全国（北海
排水用硬質ポリ塩化ビニル管DV継手 90° エルボ 呼び径300mm	個	3				[WEB建設R07.03：全国（北海
計						
1 式 当 り						

硬質塩化ビニル管設置工
管径300mm 20m以上 制約無 夜間無

代価表
(施工 第 0-015号表)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
硬質塩化ビニル管設置 呼び径300mm	m	1				[R06. 04] [Q970002150]
計						
1 m 当り						

代価表

砂基礎設置(人力施工)

砂質土(ルーズ)羽咋郡宝達志水町新宮 制約無 夜間無

(施 工 第 0-016号表)

1 m³当り

[illegible]

1号境界ブロック

代価表

(施工 第 0-017号表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
歩車道境界ブロック 設置 A種(150/170*200*600) 基礎砕石無し 18-8-	m	10			施工 第 0-018号表 24頁	
モルタル練 普通 1:3 バラ	m3	0.050			施工 第 0-020号表 26頁	
計						
1 m 当り						

代価表

歩車道境界ブロック
設置 A種(150/170*200*600) 基礎碎石無し 18-8-40(高炉) 養生無し(施工 第 0-018号表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		67.11				
R1	普通作業員	24.93		普通作業員		[R7.3] R5.3
R2	土木一般世話役	13.79		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
R3	特殊作業員	12.00		特殊作業員		[R7.3] R5.3
R4	型枠工	10.79		型枠工		[R7.3] R5.3
Z		32.89				
Z1	歩車道境界ブロック 片面 150/170×200×600(A)	22.78		歩車道境界ブロックA種 (150/170×200×600)		[R06.11] 建設物価R05.04.P253 :
Z2	生コンクリート 18-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増無	10.11		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		WEB建設R05.04 : 東京都

(施 工 第 0-019号表)

1 m3当り

[illegible]

モルタル練
普通 1:3 バラ

代価表
(施工 第 0-020号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		83.30				
R1	普通作業員	55.43		普通作業員		[R7.3] R5.3
R2	土木一般世話役	27.71		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
Z		16.70				
Z1	セメント(普通ポルトランド) バラ	11.28		セメント 高炉B 25kg袋入		[R06.04] 建設物価R05.04.P80 :
Z2	洗砂 モルタル及びコンクリート吹付用	5.42		砂 細目(洗い)		[R06.07] 建設物価R05.04.P129 :

2号境界ブロック

代価表

(施工 第 0-021号表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
地先境界ブロック 設置 A種(120*120*600) 基礎碎石無し 18-8-40(普通)	m	10			施工 第 0-022号表 28頁	
モルタル練 普通 1:3 バラ	m3	0.050			施工 第 0-020号表 26頁	
計						
1 m 当り						

代価表

地先境界ブロック
設置 A種(120*120*600) 基礎砕石無し 18-8-40(高炉) 養生無し (施工 第 0-022号表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		76.90				
R1	普通作業員	28.52		普通作業員		[R7.3] R5.3
R2	土木一般世話役	15.79		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
R3	特殊作業員	13.67		特殊作業員		[R7.3] R5.3
R4	型枠工	12.49		型枠工		[R7.3] R5.3
Z		23.10				
Z1	地先境界ブロック 120×120×600(A)	13.40		地先境界ブロック A種 (120×120×600)		[R06.11] 建設物価R05.04.P253 :
Z2	生コンクリート 18-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増無	9.70		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		WEB建設R05.04 : 東京都

1号間詰コンクリート

代価表
(施工 第 0-023号表)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉)生コンクリ-	m3	0 980			施工 第 0-024号表 30頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	3 730			施工 第 0-026号表 32頁	
計						
1 箇所 当り						

代価表

コンクリート
小型構造物 人力打設 18-8-25 (20) (高炉) 生コンクリート小型車割増無 養 (施工 第 0-024号表)

1 m³当り

[illegible]

(施 工 第 0-025号表)

[illegible]

羽咋市役所

型枠
一般型枠 小型構造物

代価表
(施工 第 0-026号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		100.00				
R1	型枠工	43.77		型枠工		[R7.3] R5.3
R2	普通作業員	31.27		普通作業員		[R7.3] R5.3
R3	土木一般世話役	11.92		土木一般世話役		[R7.3] R5.3

2号間詰コンクリート

代価表
(施工 第 0-027号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-25 (20) (高炉) 生コンクリ-	m3	0 070			施工 第 0-024号表 30頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	0 820			施工 第 0-026号表 32頁	
計						
1 箇所 当り						

歩道舗装（赤道）

代価表
(施工 第 0-028号表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
表層(歩道部) 1.4m以上 40mm PK-3ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用	m2	1			施工 第 0-029号表 35頁	
下層路盤(歩道部) 150mm 1層施工 再生ｸﾗｯｼｬｰﾝRC-40	m2	1			施工 第 0-031号表 37頁	
ﾌｨﾙﾀｰ層 140mm以上160mm未満	m2	1			施工 第 0-032号表 38頁	
計						
1 m2 当り						

代価表

表層(歩道部)
1.4m以上 40mm PK-3ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用

(施 工 第 0-029号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		2. 86				
K1	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼﾔ ｸﾛｰﾗ型・舗装幅1.4～3.0m	2. 15		ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼﾔ[ｸﾛｰﾗ型] 舗装幅1.4～3.0m		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K2	振動ﾛｰﾗ賃料 搭乗式ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t	0. 41		[賃料]振動ﾛｰﾗ[搭乗式ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型] 3～4t		[R06.04] 建設物価R05.04.P805 :
R		24. 86				
R1	普通作業員	9. 36		普通作業員		[R7.3] R5.3
R2	特殊作業員	6. 27		特殊作業員		[R7.3] R5.3
R3	運転手(特殊)	4. 32		運転手(特殊)		[R7.3] R5.3
R4	土木一般世話役	2. 25		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
Z		72. 28				
Z1	ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 各種(1.90以上2.00t/m3未満) 小型車割増無	62. 29		再生ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)		建設物価R05.04.P211 :
Z2	ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-3 ﾎﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用	9. 55		ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-3 ﾎﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用		[R07.02] 建設物価R05.04.P219 :
Z3	軽油	0. 40		軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油		[R07.03] 建設物価R05.04.P788 :

(施 工 第 0-030号表)

1 t 当り

[illegible]

下層路盤(歩道部)
150mm 1層施工 再生クラッシャーランRC-40

代価表
(施工 第 0-031号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		5. 62				
K1	小型バックホウ賃料(クローラ型) 山積0. 11m3[平積0. 08m3] (第1, 2次基準)	2. 91		[賃料]小型バックホウ クローラ型 山積0. 11m3(平積0. 08m3)		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P801 :
K2	振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型 3~4t	2. 55		[賃料]振動ローラ[搭乗式コンバインド型] 3~4t		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P805 :
R		72. 88				
R1	普通作業員	30. 50		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
R2	運転手(特殊)	26. 32		運転手(特殊)		[R7. 3] R5. 3
R3	特殊作業員	13. 94		特殊作業員		[R7. 3] R5. 3
Z		21. 50				
Z1	再生クラッシャーラン RC-40	19. 41		再生クラッシャーラン RC-40		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P129 :
Z2	軽油	2. 03		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :

フィルター層
140mm以上160mm未満

代価表
(施 工 第 0-032号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		4. 03				
K1	後方超小旋回バックホウ賃料(クローラ型) 山積0. 28m3〔平積0. 2m3〕 排ガス2基準	2. 49		〔賃料〕バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型〕 山積0. 28m3(平積0. 2m3)		〔R06. 04〕 建設物価R05. 04. P801 :
K2	振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型 3~4t	1. 43		〔賃料〕振動ローラ〔搭乗式コンバインド型〕 3~4t		〔R06. 04〕 建設物価R05. 04. P805 :
R		69. 32				
R1	特殊作業員	19. 72		特殊作業員		〔R7. 3〕 R5. 3
R2	運転手(特殊)	19. 37		運転手(特殊)		〔R7. 3〕 R5. 3
R3	普通作業員	17. 59		普通作業員		〔R7. 3〕 R5. 3
R4	土木一般世話役	10. 63		土木一般世話役		〔R7. 3〕 R5. 3
Z		26. 65				
Z1	砂(良質)〔クッション用〕 山代・積込(運搬費含む)	24. 68		砂 再生砂		〔R06. 10〕 建設物価R05. 04. P129 :
Z2	軽油	1. 92		軽油 パトロール給油		〔R07. 03〕 建設物価R05. 04. P788 :

代価表
(施工 第 0-033号表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
透水性アスファルト舗装 1.4m未満 30mm 開粒度アスコン(13)	m2	1			施工 第 0-034号表 40頁	
下層路盤(歩道部) 100mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40	m2	1			施工 第 0-035号表 41頁	
フィルター層 140mm以上160mm未満	m2	1			施工 第 0-032号表 38頁	
計						
1 m2 当り						

透水性アスファルト舗装
1.4m未満 30mm 開粒度アスコン(13)

代価表
(施 工 第 0-034号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		0.56				
K1	振動ローラ(舗装用) ハイドロガイト式・質量0.5~0.6t	0.42		振動ローラ(舗装用)[ハイドロガイト式] 運転質量0.5~0.6t		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K2	振動コンパクタ 前進型・質量40~60kg	0.10		振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		53.80				
R1	特殊作業員	22.83		特殊作業員		[R7.3] R5.3
R2	普通作業員	20.38		普通作業員		[R7.3] R5.3
R3	土木一般世話役	6.16		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
Z		45.64				
Z1	アスファルト混合物 各種(1.90以上2.00t/m3未満) 小型車割増無	45.39		アスファルト混合物 開粒度アスコン(13)		建設物価R05.04.P211 :
Z2	ガソリン レギュラー	0.15		ガソリン レギュラー スタンダード		[R07.03] 建設物価R05.04.P788 :
Z3	軽油	0.08		軽油 ハイオク給油		[R07.03] 建設物価R05.04.P788 :

下層路盤(歩道部)
100mm 1層施工 再生クラッシャーRC-40

代価表
(施工 第 0-035号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		5. 62				
K1	小型バックホウ賃料(クローラ型) 山積0. 11m3[平積0. 08m3] (第1, 2次基準)	2. 91		[賃料]小型バックホウ クローラ型 山積0. 11m3(平積0. 08m3)		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P801 :
K2	振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型 3~4t	2. 55		[賃料]振動ローラ[搭乗式コンバインド型] 3~4t		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P805 :
R		72. 88				
R1	普通作業員	30. 50		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
R2	運転手(特殊)	26. 32		運転手(特殊)		[R7. 3] R5. 3
R3	特殊作業員	13. 94		特殊作業員		[R7. 3] R5. 3
Z		21. 50				
Z1	再生クラッシャー RC-40	19. 41		再生クラッシャー RC-40		[R06. 04] 建設物価R05. 04. P129 :
Z2	軽油	2. 03		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788 :

コンクリート舗装

代価表

(施工 第 0-036号表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート打設 防草コンクリート 人力打設 18-8-25又は20BBW/ 生コンクリ	m2	1			施工 第 0-037号表 43頁	
計						
1 m2 当り						

代価表

コンクリート打設
防草コンクリート 人力打設 18-8-25又は20BBW/ 生コンクリート夜間割増無

(施工 第 0-037号表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					[R7. 3] [R0125]
普通作業員	人					[R7. 3] [R0102]
生コンクリート 18-8-25又は20BB W/C≦65%	m3	61050				[R06. 12] [Z9IB006100]
諸雑費	%				諸雑費	目地材等
計						
1 m2 当り						

1号集水桝

代価表
(施工 第 0-038号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-25 (20) (高炉) 生コンクリ-	m3	0 450			施工 第 0-024号表 30頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	5 440			施工 第 0-026号表 32頁	
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クワッシャー40~0	m2	1 210			施工 第 0-039号表 45頁	
桝蓋落込式グレーチング 600×600 T-14・6	組	1				
計						
1 箇所 当り						

基礎砕石
12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン40〜0

代価表

(施工 第 0-039号表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		5. 27				
K1	バックホウ賃料(クローラ型) 山積0.8m3〔平積0.6m3〕	5. 24		〔賃料〕バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		〔R06.04〕 建設物価R05.04.P801 :
R		73. 08				
R1	普通作業員	35. 03		普通作業員		〔R7.3〕 R5.3
R2	特殊作業員	14. 83		特殊作業員		〔R7.3〕 R5.3
R3	運転手(特殊)	13. 97		運転手(特殊)		〔R7.3〕 R5.3
R4	土木一般世話役	8. 75		土木一般世話役		〔R7.3〕 R5.3
Z		21. 65				
Z1	再生クラッシャーラン RC-40	16. 89		再生クラッシャーラン RC-40		〔R06.04〕 建設物価R05.04.P129 :
Z2	軽油	4. 73		軽油 パトロール給油		〔R07.03〕 建設物価R05.04.P788 :

代価表
(施工 第 0-040号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-25 (20) (高炉) 生コンクリ- 型枠	m3	0.650			施工 第 0-024号表 30頁	
一般型枠 小型構造物	m2	8.480			施工 第 0-026号表 32頁	
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュラン40~0	m2	1.440			施工 第 0-039号表 45頁	
桝蓋落込式グレーチング 細目 700×700 T-2	組	1				
計						
1 箇所 当り						

代価表						
(施 工 第 0-041号表)						
1 箇所当り						
名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
桷部	式	1			費目行	
ボックスカルバート 据付 2.0m/個 0<B≦1.25、1.25<H≦2.5 基礎碎石	m	2100			施工 第 0-042号表 48頁	
オフィス棟 壁厚150 800×1800×2400	基	1				
グレーチング 普通目 4枚割りT-25 800×1800	組	1				
昇降用ステップ	個	14				
中間壁部	式	1			費目行	
コンクリート 小型構造物 人力打設 24-12-25(20)(高炉)生コン	m3	0240			施工 第 0-043号表 49頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	2580			施工 第 0-026号表 32頁	
鉄筋工[市場単価] SD295・D13 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無	k g	8390			施工 第 0-045号表 51頁	
あと施工アンカー工事 金属拡張 【材工共】 スリーブ 打込み式 差筋アンカー鉄筋径D13 横向打(壁)	本	15				[建築施単R07.01.P298：金沢
オフィス版 SUS製 250×250×T4	組	1				
硬質ポリ塩化ビニル管 一般管 (VP) 呼び径300 318×15.1mm×4m	m	0200				[建設物価R07.03.P689：北陸
計						
1 箇所 当り						

代価表

ボックスカルバート

据付 2.0m/個 0<B≤1.25、1.25<H≤2.5 基礎碎石 縦締無し クレーン賃料(施工 第 0-042号表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		2.41				
K1	ラフテレンクレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 25t吊 排ガス(第1・2・3基準)	1.76		[賃料]ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		[R06.04] 建設物価R05.04.P809 :
R		9.41				
R1	普通作業員	3.44		普通作業員		[R7.3] R5.3
R2	土木一般世話役	1.78		土木一般世話役		[R7.3] R5.3
R3	特殊作業員	1.65		特殊作業員		[R7.3] R5.3
Z		88.18				
Z1	ボックスカルバート【0円で積上げ】	88.18		ボックスカルバート RC B1000×H1500×L2000 T-25 土被り0.2~3.0m		建設物価R05.04.P316 :

代価表

コンクリート
小型構造物 人力打設 24-12-25 (20) (高炉) 生コンクリート小型車割増無 一(施工 第 0-043号表)

1 m³当り

[illegible]

生コンクリート
24-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増無

代価表
(施工 第 0-044号表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 24-12-25又は20BB W/C≦55%	m3	1				[R06. 11] [Z9IB007550]
計						
1 m3 当り						

代価表

鉄筋工[市場単価]
SD295・D13 一般構造物 10t未満 制約無 夜間無 トン補無 法面無 太径()

施工 第 0-045号表

1,000 k g 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
[小口]異形棒鋼 SD295 D13mm 0.995kg/m	t	1.030				[建設物価R07.03.P20：金沢[
鉄筋工(材料含ます) 加工・組立共一般構造物	t	1.				[R06.10] [Q959000010 Q001001002]
計						
1 k g 当り						

1号重力式擁壁

代価表

(施工 第 0-046号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
重力式擁壁 1mを超え2m未満 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割	m3	3 480			施工 第 0-047号表 53頁	
計						
1 箇所 当り						

代価表

重力式擁壁

1mを超え2m未満 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増無 基礎砕石有 (施工 第 0-047号表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		3. 37				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(2014年規制)] クローラ型・山積0.45m3クレーン2.9t・超低騒音・後方視認性向上型	1. 96		バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・超低騒音型] 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t		[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
R		71. 38				
R1	型枠工	14. 71		型枠工		[R7. 3] R5. 3
R2	普通作業員	12. 75		普通作業員		[R7. 3] R5. 3
R3	土木一般世話役	10. 79		土木一般世話役		[R7. 3] R5. 3
R4	特殊作業員	2. 13		特殊作業員		[R7. 3] R5. 3
Z		25. 25				
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増無	24. 83		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		WEB建設R05. 04：東京者
Z2	軽油	0. 25		軽油 パトロール給油		[R07. 03] 建設物価R05. 04. P788：

2号重力式擁壁

代価表
(施 工 第 0-048号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
重力式擁壁 1mを超え2m未満 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割	m3	3 480			施 工 第 0-047号表 53頁	
計						
1 箇所 当り						

(施 工 第 0-049号表)

[illegible]

地下貯留槽設置

代価表
(施工 第 0-050号表)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
貯留ブロック設置工	式	1			施工 第 0-051号表 57頁	
シート設置工	式	1			施工 第 0-052号表 58頁	
点検孔設置工 (H500mm)	式	1			施工 第 0-053号表 59頁	
基礎工	式	1			施工 第 0-054号表 60頁	
計						
1 箇所 当り						

貯留ブロック設置工

代価表
(施工 第 0-051号表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
貯留ブロック組立工	m3	251				
貯留ブロック 720×720×H=390	m3	251				
点検人孔設置用補強部材	箇所	1				
土砂集積パーテーション 1箇所×2段	段	2				
計						
1 式 当 り						

シート設置工

代価表

(施工 第 0-052号表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
遮水用シート工	m2	330				
保護用シート工	m2	745				
遮水シート 1.5mm厚 塩ビ系	m2	357				
保護シート 4.0mm 長繊維不織布	m2	805				
計						
1 式 当 り						

点検孔設置工 (H500mm)

代価表
(施工 第 0-053号表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
点検孔設置工	組	1				
点検孔鉄蓋 φ 600 T-25	組	1				
1号人孔 斜壁H300 調リクφ φ 600 H50mm	組	1				
計						
1 式 当 り						

基礎工

代価表

(施工 第 0-054号表)

1 式当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート 小型構造物 人力打設 24-12-25(20) (高炉)生コンクリ	m3	25			施工 第 0-043号表 49頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	8			施工 第 0-026号表 32頁	
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュラン40~0	m2	247			施工 第 0-039号表 45頁	
計						
1 式 当 り						

敷鉄板設置・撤去
1524mm*6096mm 設置・撤去

代価表
(施工 第 0-055号表)

100 枚当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					[R7.3] [R0125]
とび工	人					[R7.3] [R0106]
普通作業員	人					[R7.3] [R0102]
バックホ(賃料) 山積0.8m3[平積0.6m3]2.9t吊	日				施工 第 0-056号表 62頁	
諸雑費	%				諸雑費	吊金具及びワイヤロープ の費用
計						
1 枚 当 り						

(施 工 第 0-056号表)

1 日 当 り

[illegible]

(施 工 第 0-057号表)

1 枚当り

[illegible]

交通誘導警備員B
昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)

代価表
(施工 第 0-058号表)

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導警備員B	人					[R7.3]
計						
1 人 日 当り						

仮設材運搬 製品L≦12m
片道40km 往復

代価表
(施工 第 0-059号表)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
仮設材の運搬費 基本運賃	t	2				
積込費取卸し費 積込費+取卸し費 基地現場間往復	t	1				[R6国交省・赤本P I -2-②-15]
計						
1 t 当り						

一式当り

[illegible]

土 工 計 算 書			
			1箇所当り
名 称	計 算 式	単 位	数 量
(KCA) 機械掘削			
赤道	$2.9 \times 2.64 + 0.8$		
	$\times 0.17 \times 2 = 7.9$		
	$= 7.9$	m3	8
(HKCA) 表土剥ぎ			
横断	1436.4		
	$= 1436.4$		
	$= 1436.4$	m3	1436
(KEA) 機械床掘			
3号重力式擁壁	$1/2 \times (1.3 + 1.1)$		
	$\times 7.76 = 9.3$		
	$= 9.3$	m3	9
(KSA) 機械埋戻			
3号重力式擁壁	$1/2 \times (0.1 + 0.5)$		
	$\times 7.76 = 2.3$		
	$= 2.3$	m3	2
(BA) 盛土			
横断	9106.9		
	$= 9106.9$		
3号重力式擁壁	$1/2 \times (0.3 + 0)$		
	$\times 7.76 = 1.2$		
赤道	$1.5 \times 2.64 + 4.5$		
	$\times 0.17 \times 2 = 5.5$		
A-A断面	$0.7 \times 6.0 = 4.2$		
A'-A'断面	$1.1 \times 0.3 = 0.3$		
A2-A2断面	$0.7 \times 44.0 = 30.8$		
D-D断面	$0.8 \times 46.0 = 36.8$		
D'-D'断面	$1.0 \times 3.0 = 3.0$		
調整池控除分	$- 7.3 \times 28.9 \times 1.2 = -253.2$		
調整池基礎控除分	$- 29.86 \times 8.26 \times (0.10 + 0.15)$		
	$= -61.7$		
オリフィス柵控除分	$- 1.1 \times 2.1 \times 2.7 = -6.2$		
	$= 8867.6$	m3	8868

土 工 計 算 書					1箇所当り	
名 称	計 算 式				単 位	数 量
(BL) 盛土法面整形 横断	149.6 = 149.6				m2	150
地盤改良 横断	6.80 × 30.0 = 204.0				m3	204
残土処理	7.9 + 9.3 -(2.3 ÷				m3	15
(耕土残土処理)	0.9) = 14.6					
	1436.4 = 1436.4				m3	1436

土 量 計 算 書

測 点	点間距離	機械掘削 (KCA)					表土剥ぎ (HKCA)				
		距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要	距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要
1/NO. 0 -8.0	0.0	0.0	0.0	—	—		0.0	14.9	—	—	
1/NO. 0	8.0	8.0	0.0	0.00	0.0		8.0	15.0	14.95	119.6	
1/NO. 1	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	14.9	14.95	299.0	
1/NO. 2	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	15.0	14.95	299.0	
1/NO. 3	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	15.0	15.00	300.0	
1/NO. 4	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	15.0	15.00	300.0	
1/NO. 4 +5.3	5.3	5.3	0.0	0.00	0.0	1/NO. 4	5.3	15.0	15.00	79.5	1/NO. 4
1/NO. 4 +5.3	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	1/EP.	0.0	15.7	15.35	0.0	1/EP.
1/EP.	2.5	2.5	0.0	0.00	0.0		2.5	15.7	15.70	39.3	
合 計	95.8				0.0					1436.4	

土 量 計 算 書

測 点	点間距離	機械床堀 (KEA)					機械埋戻 (KSA)				
		距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要	距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要
1/NO. 0 -8.0	0.0	0.0	0.0	—	—		0.0	0.0	—	—	
1/NO. 0	8.0	8.0	0.0	0.00	0.0		8.0	0.0	0.00	0.0	
1/NO. 1	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	0.0	0.00	0.0	
1/NO. 2	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	0.0	0.00	0.0	
1/NO. 3	20.0	20.0	0.0	0.00	0.0		20.0	0.0	0.00	0.0	
1/NO. 4	20.0	20.0	1.8	0.90	18.0		20.0	0.0	1.00	20.0	
1/NO. 4 +5.3	5.3	5.3	0.0	0.90	4.8	1/NO. 4	5.3	0.0	0.00	0.0	1/NO. 4
1/NO. 4 +5.3	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	1/EP.	0.0	0.0	0.00	0.0	1/EP.
1/EP.	2.5	2.5	0.0	0.00	0.0		2.5	0.0	0.00	0.0	
合 計	95.8				22.8					20.0	

土 量 計 算 書

測 点	点間距離	盛土 (BA)									
		距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要	距 離	断面積	平均断面積	立 積	摘 要
1/NO. 0 -8. 0	0. 0	0. 0	98. 4	—	—						
1/NO. 0	8. 0	8. 0	97. 7	98. 05	784. 4						
1/NO. 1	20. 0	20. 0	97. 3	97. 50	1950. 0						
1/NO. 2	20. 0	20. 0	97. 2	97. 25	1945. 0						
1/NO. 3	20. 0	20. 0	94. 5	95. 85	1917. 0						
1/NO. 4	20. 0	20. 0	94. 1	94. 30	1886. 0						
1/NO. 4 +5. 3	5. 3	5. 3	94. 1	94. 10	498. 7	1/NO. 4					
1/NO. 4 +5. 3	0. 0	0. 0	50. 3	72. 20	0. 0	1/EP.					
1/EP.	2. 5	2. 5	50. 3	50. 30	125. 8						
合 計	95. 8				9106. 9						

土 量 計 算 書

測 点	点間距離	盛土法面整形 (BL)									
		距 離	法 長	平均法長	法面積	摘 要	距 離	法 長	平均法長	法面積	摘 要
1/NO. 0 -8.0	0.0	0.0	1.2	—	—						
1/NO. 0	8.0	8.0	1.3	1.25	10.0						
1/NO. 1	20.0	20.0	1.5	1.40	28.0						
1/NO. 2	20.0	20.0	1.6	1.55	31.0						
1/NO. 3	20.0	20.0	1.7	1.65	33.0						
1/NO. 4	20.0	20.0	2.0	1.85	37.0						
1/NO. 4 +5.3	5.3	5.3	2.0	2.00	10.6	1/NO. 4					
1/NO. 4 +5.3	0.0	0.0	0.0	1.00	0.0	1/EP.					
1/EP.	2.5	2.5	0.0	0.00	0.0						
合 計	95.8				149.6						

一式当り

[illegible]

透 水 性 舗 装 (赤 道) 計 算 書				
				一式当り
名 称 (規 格)	計 算 式		単 位	数 量
表層 t=4cm 開粒度アスファルト(13)	144.0 = 144.0		m2	144
路盤 t=15cm 再生クラッシャーラン RC-40	144.0 = 144.0		m2	144
フィルター層 t=15cm 砂	144.0 = 144.0		m2	144

透 水 性 舗 装 計 算 書				
				一式当り
名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量	
表層 t=3cm 開粒度アスファルト(13)	47.3 = 47.3	m2	47	
路盤 t=10cm 再生クラッシャーラン RC-40	47.3 = 47.3	m2	47	
フィルター層 t=15cm 砂	47.3 = 47.3	m2	47	

コンクリート舗装 計算書

一式当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート t=5cm 18-8-25BB	$248.5 = 248.5$ $248.5 \times 0.05 = 12.43$	m2 m3	249 12.4

排水構造物工 集 計 表

一式当り

[illegible]

自由勾配側溝延長調書

一式当り

名 称	測 点		左 右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
1号自由勾配側溝 B500-H900	1/NO.4 +1.67	1/NO.4 +3.67	右	箇所	1	インバートコンクリート
2号自由勾配側溝 B500-H900～1000	1/NO.4 +4.67	1/NO.4 +7.67	右	箇所	1	〃
		合計		箇所	2	

側溝蓋延長調書 一式当り						
名 称	測 点		左 右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
コンクリート蓋 T-2 500用	1/NO.4 +1.67	1/NO.4 +3.67	右	枚	2	
	1/NO.4 +4.67	1/NO.4 +7.67	右	枚	3	
		合計		枚	5	

自由勾配側溝 B500-H900 計算書							10m当り	
名 称 (規 格)	計 算 式					単 位	数 量	
自由勾配側溝 B500-H900	10.0	÷	2.00	=	5.0	個	5	
均しコンクリート 18-8-40BB	0.77	×	10.0	=	7.700	m2	7.70	
	7.700	×	0.05	=	0.385	m3	0.39	
型枠	0.05	×	10.0	×	2 =	1.00	m2	1.00
基礎材 t=150 RC-40	0.87	×	10.0	=	8.700	m2	8.70	
	8.700	×	0.15	=	1.305	m3	1.31	
コンクリート蓋 T-2 500用	10.0	÷	2.00	×	2 =	10.0	枚	10

自由勾配側溝 B500-H1000 計算書							10m当り	
名 称 (規 格)	計 算 式					単 位	数 量	
自由勾配側溝 B500-H1000	10.0	÷	2.00	=	5.0	個	5	
均しコンクリート 18-8-40BB	0.77	×	10.0	=	7.700	m2	7.70	
	7.700	×	0.05	=	0.385	m3	0.39	
型枠	0.05	×	10.0	×	2 =	1.00	m2	1.00
基礎材 t=150 RC-40	0.87	×	10.0	=	8.700	m2	8.70	
	8.700	×	0.15	=	1.305	m3	1.31	
コンクリート蓋 T-2 500用	10.0	÷	2.00	×	2 =	10.0	枚	10

インバートコンクリート 計算書			
			1箇所当り
名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
1号自由勾配側溝 インバートコンクリート 18-8-25BB	$\frac{1}{2} \times (0.105 + 0.075)$ $\times 2.00 \times 0.50 = 0.090$	m3	0.09
2号自由勾配側溝 インバートコンクリート 18-8-25BB	$\frac{1}{2} \times (0.075 + 0.055)$ $\times 1.00 \times 0.50 = 0.033$ $\frac{1}{2} \times (0.155 + 0.112)$ $\times 2.00 \times 0.50 = 0.134$ $= 0.167$	m3	0.17

VP φ 300 延長調書						
						一式当り
名 称	測 点		左 右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
VP φ 300	1/NO.3+ 13.76	1/NO.3+ 14.06	右	m	2.4	
	1/NO.3+ 14.27	1/NO.3+ 16.17	右	m	1.9	
	1/NO.3+ 17.97	1/NO.4+ 4.32	右	m	12.2	90° エルボ4個 45° エルボ2個
		合計		m	16.5	

VP φ 300					計算書		10m当り	
名 称 (規 格)		計 算 式				単 位	数 量	
VP φ 300		10.0 = 10.0				m	10.0	
砂		0.85 × 0.57 × 10.0 = 4.845				m2	4.14	
		- 1/4 × 0.30 × 0.30						
× 3.14 × 10.0		= -0.707						
		= 4.138						

一式当り

[illegible]

樹 工 延長調書						
						一式当り
名 称	測 点		左右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
1号樹	1/NO.3 +13.91		右	箇所	1	
2号樹	1/NO.4 +4.17		右	箇所	1	
オリフィス樹	1/NO.3 +17.07		右	箇所	1	
		合計		箇所	3.0	

1 号 集 水 枺 計 算 書

二箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-25BB	$ \begin{array}{rcl} 0.90 \times 0.90 \times 0.90 & = & 0.729 \\ -0.60 \times 0.60 \times 0.75 & = & -0.270 \\ -1/4 \times 3.14 \times 0.30 & & \\ \times 0.30 \times 0.15 & = & -0.011 \\ \hline & = & 0.448 \end{array} $	m3	0.45
同上型枺	$ \begin{array}{rcl} 0.90 \times 0.90 \times 4 & = & 3.240 \\ 0.60 \times 0.90 \times 4 & = & 2.160 \\ 0.30 \times 0.15 \times 4 & = & 0.180 \\ -1/4 \times 3.14 \times 0.30 & & \\ \times 0.30 & = & -0.071 \\ -1/4 \times 3.14 \times 0.30 & & \\ \times 0.30 & = & -0.071 \\ \hline & = & 5.438 \end{array} $	m2	5.44
基礎材 RC-40 t=150	$1.10 \times 1.10 = 1.210$	m2	1.21
グレーチング蓋 600×600用 T-14 細目 110° 開閉	$1 = 1$	枚	1

2 号 集 水 枳 計 算 書

一箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-25BB	$1.00 \times 1.00 \times 1.30 = 1.300$ $-0.70 \times 0.70 \times 1.15 = -0.564$ $-0.50 \times 0.50 \times 0.15$ $\times 2 = -0.075$ $-1/4 \times 3.14 \times 0.30$ $\times 0.30 \times 0.15 = -0.011$ $= 0.650$	m3	0.65
同上型枠	$1.30 \times 1.00 \times 4 = 5.200$ $1.30 \times 0.70 \times 4 = 3.640$ $0.50 \times 0.15 \times 4 = 0.300$ $0.50 \times 0.15 \times 4 = 0.300$ $-0.50 \times 0.50 \times 4 = -1.000$ $0.30 \times 0.15 \times 4 = 0.180$ $-1/4 \times 3.14 \times 0.30$ $\times 0.30 = -0.071$ $-1/4 \times 3.14 \times 0.30$ $\times 0.30 = -0.071$ $= 8.478$	m2	8.48
基礎材 RC-40 t=150	$1.20 \times 1.20 = 1.440$	m2	1.44
グレーチング蓋 700×700用 T-2 細目 110° 開閉	$1 = 1$	枚	1

オリフィス 枺 計 算 書

一箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式					単 位	数 量
【枡部】							
プレキャスト集水枡 1800×800×2200 t=150	1			=	1	基	1
グレーチング蓋 1800×800 T-14 細目 4分割	1			=	1	組	1
基礎材 RC-40 t=150	2.30	×	1.30	=	2.990	m2	2.99
ステップ φ19 W300 樹脂被覆	12			=	12	個	12
【中間壁部】							
コンクリート	1.55	×	0.80	×	0.20	=	0.248
24-12-25BB	－	1/4	×	3.14	×	0.22	
W/C≦55%	×	0.22	×	0.20		=	－0.008
						=	0.240
						m3	0.24
型枠	1.55	×	0.80	×	2	=	2.480
	0.22	×	0.20	×	4	=	0.176
－	1/4	×	3.14	×	0.22		
×	0.22					=	－0.038
－	1/4	×	3.14	×	0.22		
×	0.22					=	－0.038
						=	2.580
						m2	2.58
鉄筋	1.41	×	3	×	0.995	=	4.209
D13	0.70	×	6	×	0.995	=	4.179
						=	8.388
						kg	8.39
差筋アンカー D13 L=250	15			=	15	箇所	15

付 属 物 工 集 計 表

一式当り

[illegible]

1 号 境 界 ブ ロ ッ ク 延長調書

一式当り

名 称	測 点		左右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
1号境界ブロック	1/NO.0- 8.25	1/NO.0- 7.77	左右	m	53.3	
		合計		m	53.3	

1 号 境 界 ブ ロ ッ ク 計算書				10m当り	
名 称 (規 格)	計 算 式			単 位	数 量
1号境界ブロック 片面A L=600	10.0	÷	0.60 = 16.7	個	16.7
敷モルタル 1:3	0.17	×	0.03 × 10.0 = 0.051	m3	0.05
均しコンクリート 18-8-40BB	0.17	×	10.0 = 1.700	m2	1.70
	1.700	×	0.10 = 0.170	m3	0.17
型枠	0.10	×	10.0 × 2 = 2.000	m2	2.00

2 号 境 界 ブ ロ ッ ク 延長調書

一式当り

名 称	測 点		左右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
2号境界ブロック	2/NO.0+ 6.30	2/NO.2+ 16.91	右	m	53.8	
	2/NO.0+ 6.53	2/NO.2+ 16.95	左	m	50.4	
		合計		m	104.2	

2号境界ブロック 計算書				10m当り	
名 称 (規 格)	計 算 式			単 位	数 量
2号境界ブロック 120×120 L=600	10.0	÷	0.60 = 16.7	個	16.7
敷モルタル 1:3	0.12	×	0.02 × 10.0 = 0.024	m3	0.02
均しコンクリート 18-8-40BB	0.17	×	10.0 = 1.700	m2	1.70
	1.700	×	0.10 = 0.170	m3	0.17
型枠	0.10	×	10.0 × 2 = 2.000	m2	2.00

間 詰 コ ン ク リ ー ト 延長調書

一式当り

名 称	測 点		左右	単 位	数 量	摘 要
	(自)	(至)				
1号間詰コンクリート	1/NO.0- 8.05	1/NO.0- 7.07	右	箇所	1	
2号間詰コンクリート	2/NO.0+ 4.22	2/NO.0+ 4.72	左	箇所	1	
		合計		箇所	2	

1 号 間 詰 コ ン ク リ ー ト 計 算 書

1箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-25BB	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.980 + 0.970) \\ \times & 0.300 = 0.293 \\ & \frac{1}{2} \times (0.980 + 0.960) \\ \times & 2.030 = 1.969 \\ & \frac{1}{2} \times (0.293 + 1.969) \\ \times & 0.870 = 0.984 \end{aligned}$	m3	0.98
同上型枠	$\begin{aligned} & 0.98 \times 0.87 = 0.853 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 2.030) \\ \times & 0.870 = 1.014 \\ & \frac{1}{2} \times (0.970 + 0.960) \\ \times & 1.930 = 1.862 \\ & \quad \quad \quad = 3.729 \end{aligned}$	m2	3.73

2 号 間 詰 コ ン ク リ ー ト 計 算 書

1箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-25BB	$ \begin{array}{rcl} 0.750 \times 0.240 \times 0.500 & = & 0.090 \\ - 1/2 \times 0.750 \times 0.220 & & \\ \times 0.150 & = & -0.012 \\ - 1/2 \times 0.750 \times 0.220 & & \\ \times 0.260 \times 1/3 & = & -0.007 \\ & = & 0.071 \end{array} $	m3	0.07
同上型枠	$ \begin{array}{rcl} 0.75 \times 0.50 & = & 0.375 \\ 1/2 \times (0.240 + 0.020) & & \\ \times 0.750 & = & 0.098 \\ 0.75 \times 0.24 & = & 0.180 \\ 1/2 \times (0.090 + 0.350) & & \\ \times 0.750 & = & 0.165 \\ & = & 0.818 \end{array} $	m2	0.82

擁 壁 工 集 計 表

一式当り

[illegible]

[illegible]

擁壁工事 計算書

10m当り

名 称 (規 格)	計算式	単 位	数 量
1号L型擁壁			
H=1400	L= 44.0	m	44.0
H=1500	L= 6.0	m	6.0
2号L型擁壁(大臣認定)			
H=2400	L= 42.0	m	42.0
H=2500	L= 44.0	m	44.0
3号L型擁壁(大臣認定)			
H=1800	L= 44.0	m	44.0
1号現場打ちL型擁壁			
H=2400	L= 6.6	m	6.6
2号現場打ちL型擁壁			
H=2500	L= 6.0	m	6.0
1号重力式擁壁	L= 6.3	m	6.3
2号重力式擁壁	L= 6.3	m	6.3
3号重力式擁壁	L= 7.8	m	7.8

1 号 重 力 式 擁 壁 計 算 書

1箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-40BB W/C≤55%	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.620) \\ \times & 0.630 = 0.290 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.950) \\ \times & 1.300 = 0.813 \\ & \frac{1}{2} \times (0.290 + 0.813) \\ \times & 6.310 = 3.480 \end{aligned}$	m3	3.48
型枠	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.704 + 1.453) \\ \times & 6.310 = 6.805 \\ & \frac{1}{2} \times (0.630 + 1.300) \\ \times & 6.310 = 6.089 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.620) \\ \times & 0.630 = 0.290 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.950) \\ \times & 1.300 = 0.813 \\ & \underline{\hspace{1cm}} = 13.997 \end{aligned}$	m2	14.0
均しコンクリート 18-8-40BB	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.820 + 1.150) \\ \times & 6.310 = 6.215 \\ & 6.215 \times 0.10 = 0.622 \end{aligned}$	m2 m3	6.2 0.6
型枠	$0.10 \times 10.0 \times 2.0 = 2.00$	m2	2.0
基礎材 RC-40 t=200	$\frac{1}{2} \times (0.820 + 1.150) \times 6.310 = 6.215$	m2	6.22

2 号 重 力 式 擁 壁 計 算 書

1箇所当り

名 称 (規 格)	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-40BB W/C≤55%	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.620) \\ \times & 0.630 = 0.290 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.950) \\ \times & 1.300 = 0.813 \\ & \frac{1}{2} \times (0.290 + 0.813) \\ \times & 6.310 = 3.480 \end{aligned}$	m3	3.48
型枠	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.704 + 1.453) \\ \times & 6.310 = 6.805 \\ & \frac{1}{2} \times (0.630 + 1.300) \\ \times & 6.310 = 6.089 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.620) \\ \times & 0.630 = 0.290 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.950) \\ \times & 1.300 = 0.813 \\ & \quad \quad \quad = 13.997 \end{aligned}$	m2	14.0
均しコンクリート 18-8-40BB	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.820 + 1.150) \\ \times & 6.310 = 6.215 \\ & 6.215 \times 0.10 = 0.622 \end{aligned}$	m2 m3	6.2 0.6
型枠	$0.10 \times 10.0 \times 2.0 = 2.00$	m2	2.0
基礎材 RC-40 t=200	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.820 + 1.150) \\ \times & 6.310 = 6.215 \end{aligned}$	m2	6.22

3号重力式擁壁計算書

1箇所当り

名 称 (規 格)	計算式	単 位	数 量
コンクリート 18-8-40BB W/C≤55%	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (0.300 + 1.000) \\ \times & 1.400 = 0.910 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.630) \\ \times & 0.650 = 0.302 \\ & \frac{1}{2} \times (0.910 + 0.302) \\ \times & 7.760 = 4.703 \end{aligned}$	m3	4.70
型枠	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (1.565 + 0.727) \\ \times & 7.760 = 8.893 \\ & \frac{1}{2} \times (1.400 + 0.650) \\ \times & 7.760 = 7.954 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 1.000) \\ \times & 1.400 = 0.910 \\ & \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.630) \\ \times & 0.650 = 0.302 \\ & = 18.059 \end{aligned}$	m2	18.1
均しコンクリート 18-8-40BB	$\begin{aligned} & \frac{1}{2} \times (1.200 + 0.830) \\ \times & 7.760 = 7.876 \\ & 7.876 \times 0.10 = 0.788 \end{aligned}$	m2 m3	7.9 0.8
型枠	$0.10 \times 10.0 \times 2.0 = 2.00$	m2	2.0
基礎材 RC-40 t=200	$\frac{1}{2} \times (1.200 + 0.830) \times 7.760 = 7.876$	m2	7.88

地下貯留槽工集計表

一式当り

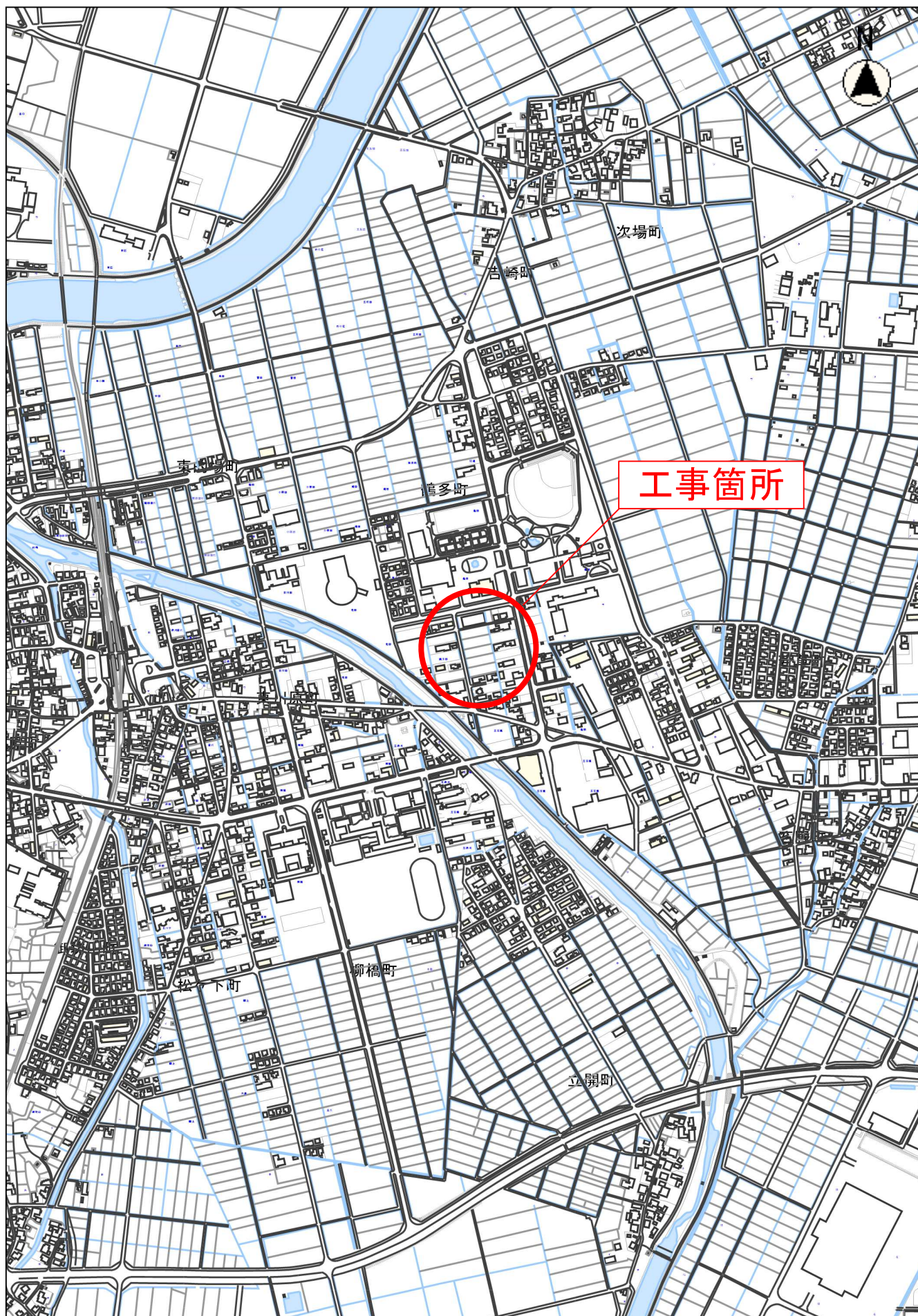
[illegible]

地下貯留槽設置 延長調書						
名 称	測 点		左右	単 位	数 量	一式当り
	(自)	(至)				摘 要
地下貯留槽設置	1/NO.2+ 6.17	1/NO.3+ 15.03	右	式	1.0	
		合計		式	1.0	

地下貯留槽設置				計算書		1式当り	
名 称 (規 格)	計 算 式				単 位	数 量	
貯留ブロック設置工 (標準ブロック)							
面 積	A =	7.20	×	28.80	=	207.36	
体 積	V =	207.36	×	1.21	=	250.70	m3
貯水量	V' =	250.70	×	0.95	=	238.16	m3
(点検人口設置用補強部材)	N =	1.0				1.0	箇所
(土砂集積パーテーション)	N =	2.0				2.0	段
シート設置工 (遮水シート 面積)							
底 面	A1 =	7.20	×	28.80	=	207.36	
側 面	A2 =	(7.20	+	28.80)	×	2	
		×	(1.209	+	0.50)	=	123.05
合 計	Σ A	207.36	+	123.05	=	330.41	m2
ロス率8%を含む面積	A =	330.41	×	1.08	=	356.84	m2
(保護シート 面積)							
底面(2重)	A1 =	7.20	×	28.80	×	2	= 414.72
側 面	A2 =	(7.20	+	28.80)	×	2	
		×	(1.209	+	0.50)	=	123.05
上 面	A3 =	7.20	×	28.80	=	207.36	
合 計	Σ A =	414.72	+	123.05	+	207.36	
					=	745.13	m2
ロス率8%を含む面積	A =	745.13	×	1.08	=	804.74	m2
点検孔設置工(H500 mm)							
(鉄蓋 φ 600mmT-25)	N =	1.0				1.0	個
(調整リング φ 600mm t=50mm)	N =	1.0				1.0	個
(1号人口斜壁H300)	N =	1.0				1.0	個

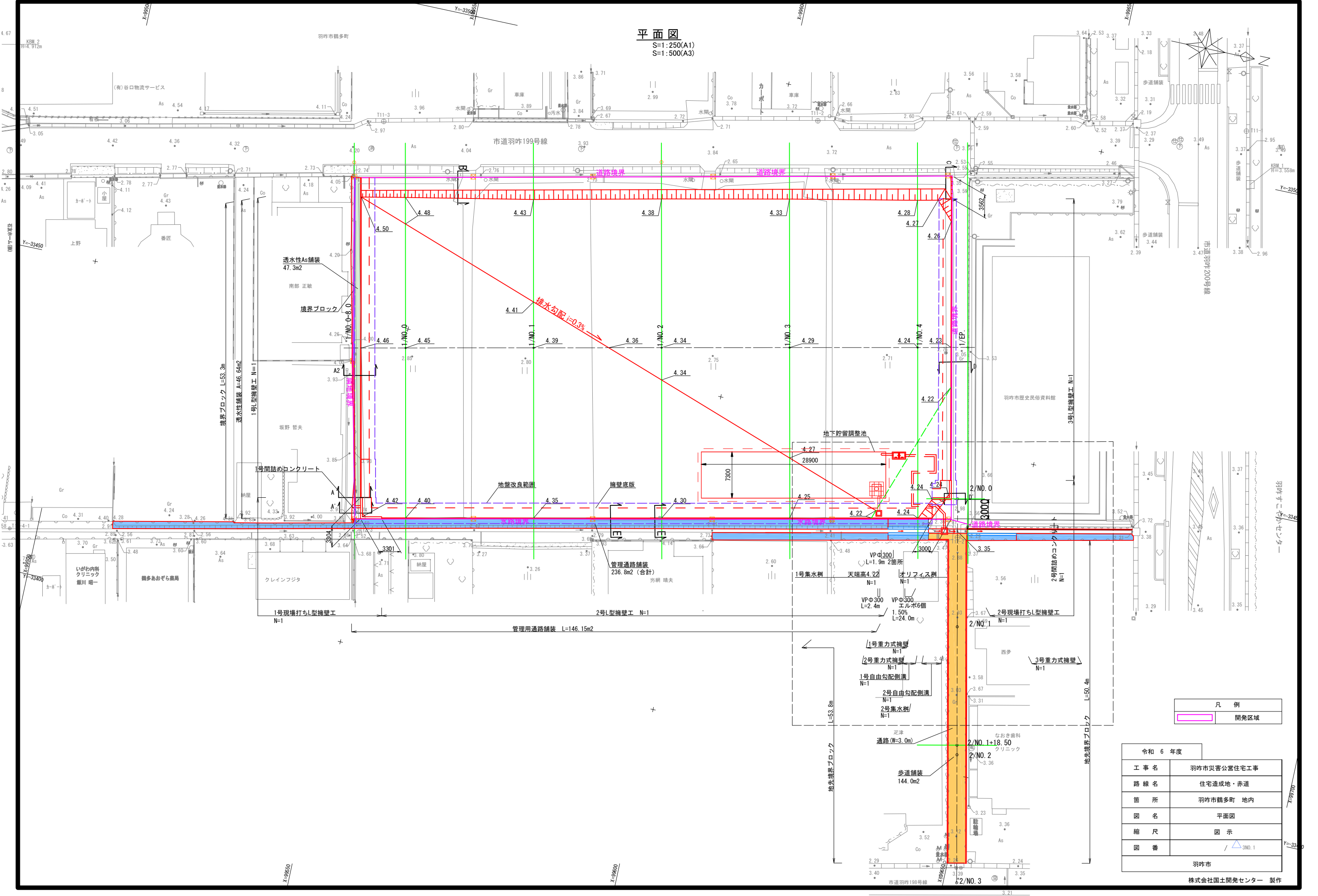
地下貯留槽設置 計算書			
名 称 (規 格)		単 位	数 量
基礎工			
(均コンクリート)18-8-40BB			
面 積	$A = (7.20 + 1.06) \times (28.80 + 1.06) = 246.64$		
体 積	$V = 246.64 \times 0.10 = 24.66$	m3	25
(均コンクリート型枠)			
面 積 1	$A1 = (7.20 + 1.06) \times 0.10 \times 2 = 1.65$		
面 積 2	$A2 = (28.80 + 1.06) \times 0.10 \times 2 = 5.97$		
合 計	$\Sigma A = 1.65 + 5.97 = 7.62$	m2	8
(基礎碎石)RC-40			
t=150 面 積	$A = (7.20 + 1.06) \times (28.800 + 1.06) = 246.64$	m2	247
体 積	$V = 246.64 \times 0.15 = 37.00$	m3	37

位置図



縮尺 1 : 10000

100 50 0 100 200



平面図

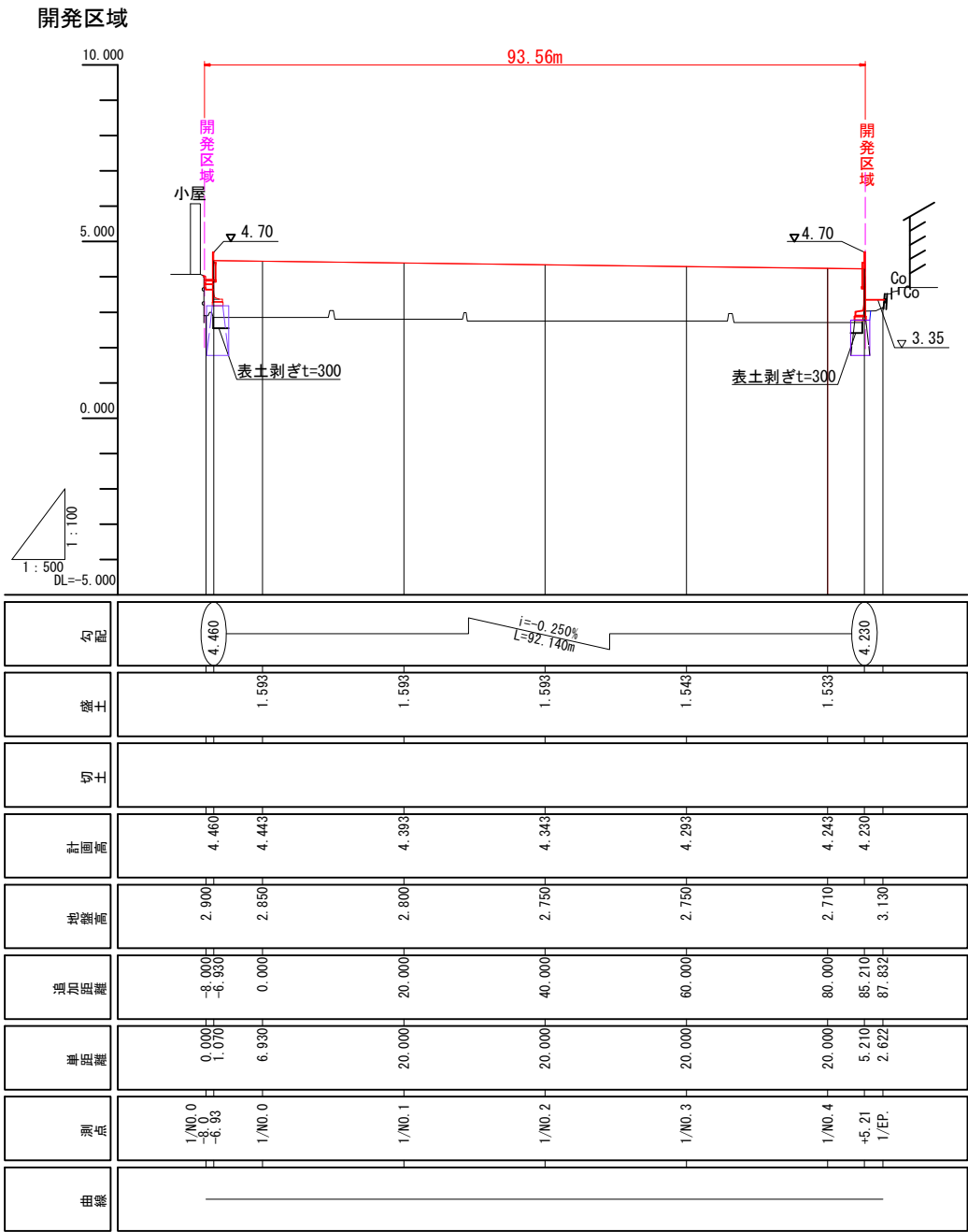
S=1:250(A1)
S=1:500(A3)

凡 例	
	開発区域

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	平面図
縮 尺	図 示
図 番	/ 3NO. 1
羽咋市	

株式会社国土開発センター 製作

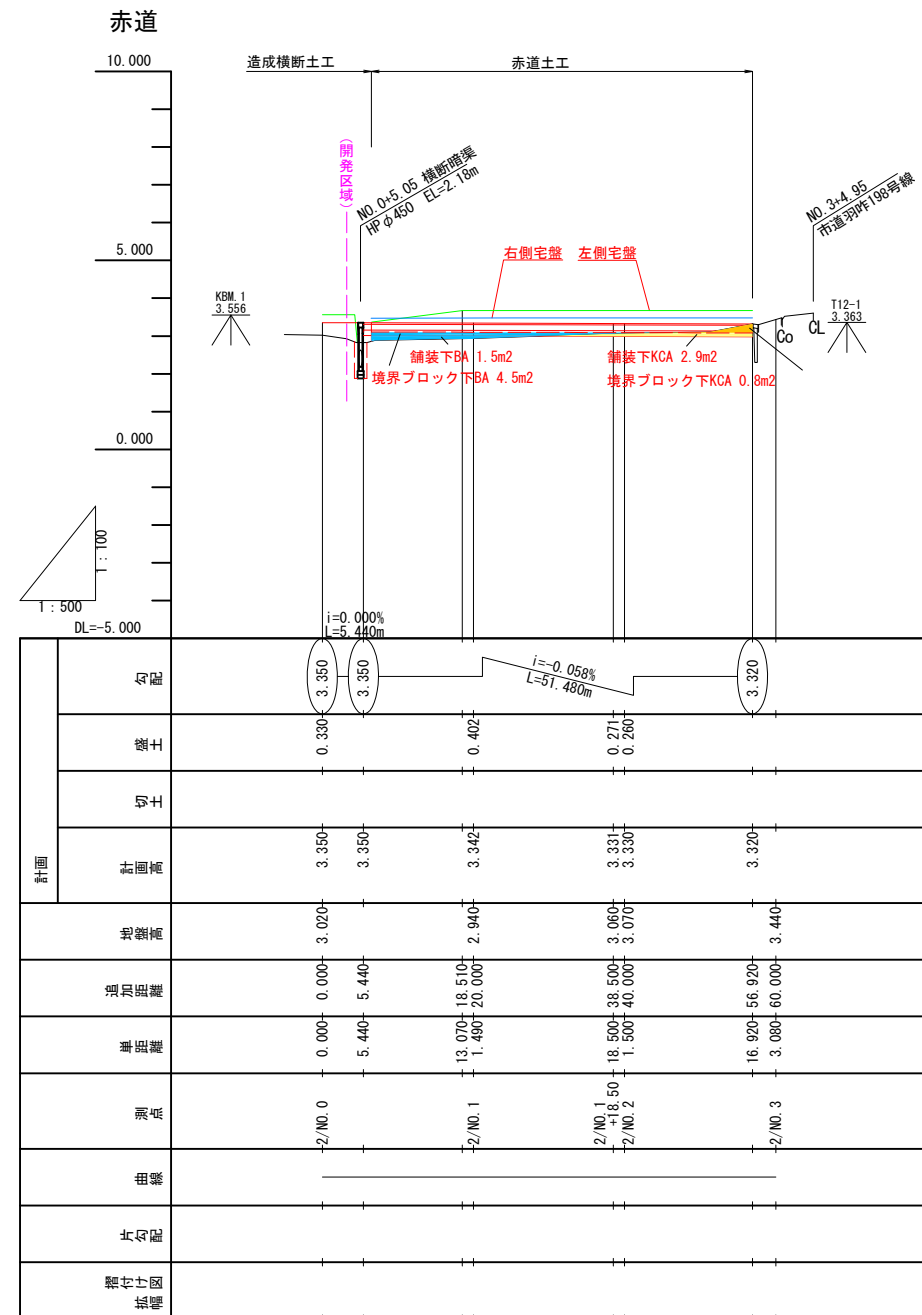
縦断面図
V=1:100 H=1:500 (A1)
V=1:200 H=1:1000 (A3)



令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	縦断面図
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

縦断面図(赤道)

縦断面図(赤道)



	舗装下	ブロック下 (2箇所)
KCA	2.9	0.8
KEA	-	-
KSA	-	-
CL	-	-
BL	-	-
HKCA	-	-
BA	1.5	4.5

凡 例	
KCA	片切掘削
KEA	機械床掘
KSA	機械埋戻
CL	切土法面整形
BL	盛土法面整形
HKCA	表土剥ぎ
BA	盛土

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	縦断面図（赤道）
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

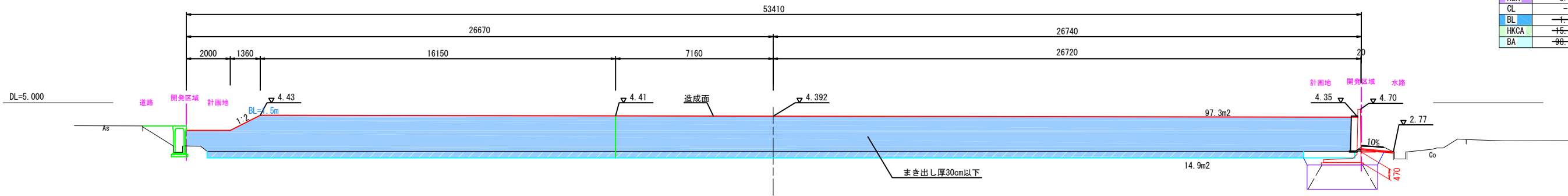
横断面図(1)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

1/NO.1

GH=2.80
FH=4.392

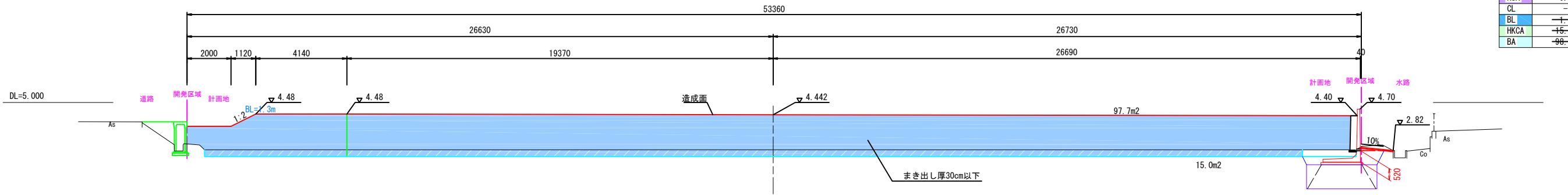
KCA	-0.3	-
KEA	-1.4	-
KSA	-0.5	-
CL	-	-
BL	-1.5	1.5
HKCA	+5.6	14.9
BA	-98.9	97.3



1/NO.0

GH=2.85
FH=4.442

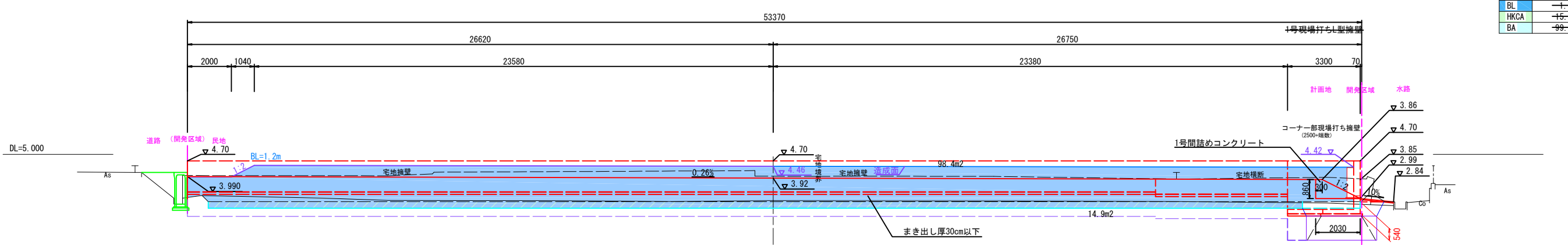
KCA	-0.3	-
KEA	-1.6	-
KSA	-0.6	-
CL	-	-
BL	-1.9	1.3
HKCA	+5.7	15.0
BA	-98.8	97.7



1/NO.0-8.0

GH=2.90
FH= (3.920)

KCA	-0.2	-
KEA	-1.5	-
KSA	-0.6	-
CL	-	-
BL	-1.2	1.2
HKCA	+5.7	14.9
BA	-99.5	98.4



※ 盛土のまき出し厚さは30cm以下とし、その層の土を盛るごとに適切な締固めを行うこと

凡 例	
KCA	機械掘削
KEA	機械床掘
KSA	機械埋戻
CL	切土法面整形
BL	盛土法面整形
HKCA	表土剥ぎ
BA	盛土

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	横断面図1
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

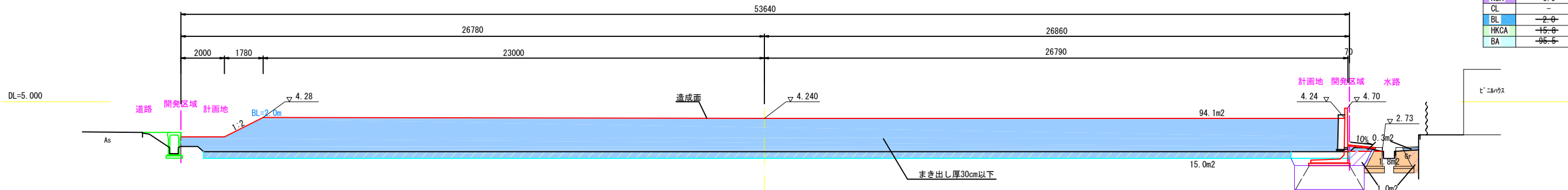
横断面図(2)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

1/NO. 4

GH=2.71
FH=4.240

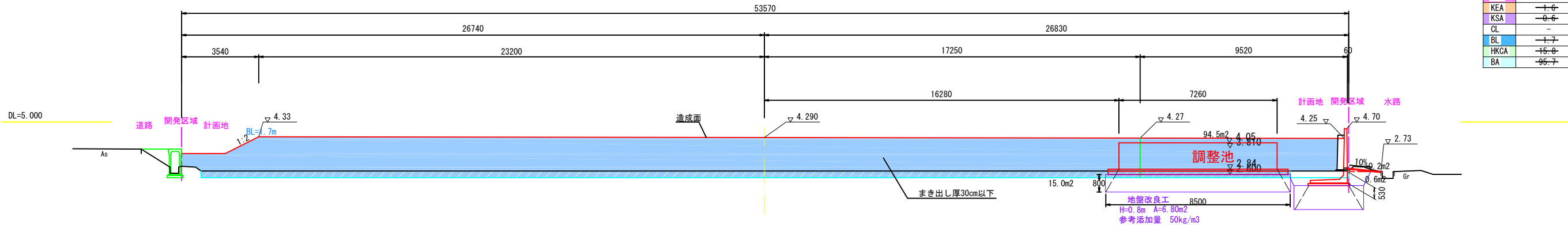
KCA	-0.2	-
KEA	-3.2	1.8
KSA	-0.9	1.0
CL	-	-
BL	-2.0	2.0
HKCA	-15.0	15.0
BA	-95.5	94.4



1/NO. 3

GH=2.75
FH=4.290

KCA	-0.2	-
KEA	-1.6	-
KSA	-0.6	-
CL	-	-
BL	-1.7	1.7
HKCA	-15.0	15.0
BA	-95.7	94.5

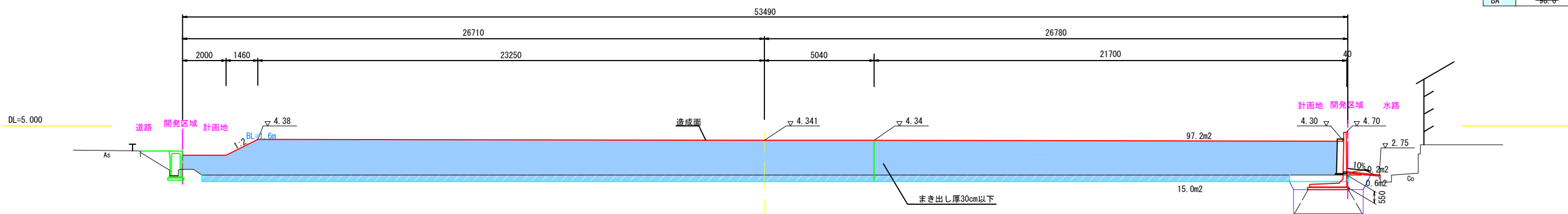


※ 改良厚及びセメント添加量は参考値であり、施工の際は配合試験等を行い、所定の支持力が確保できるよう確認し施工すること

1/NO. 2

GH=2.75
FH=4.341

KCA	-0.2	-
KEA	-1.6	-
KSA	-0.6	-
CL	-	-
BL	-1.6	1.6
HKCA	-15.0	15.0
BA	-90.6	97.2



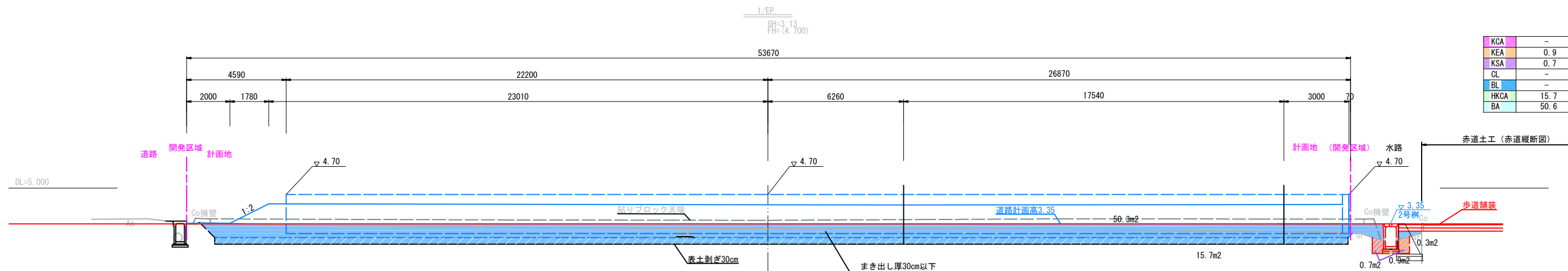
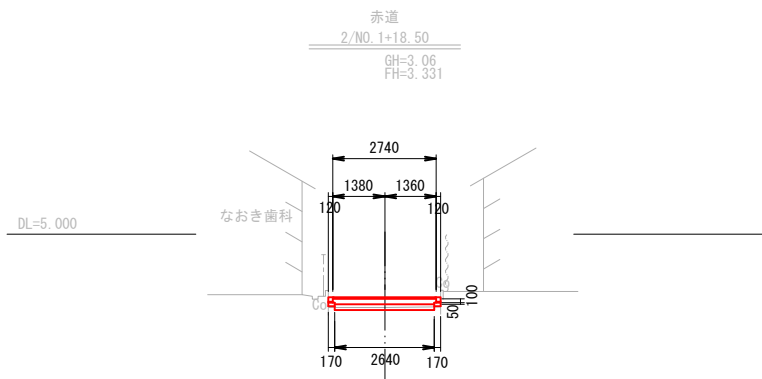
※ 盛土のまき出し厚さは30cm以下とし、その層の土を盛るごとに適切な締固めを行うこと

凡 例	
KCA	機械掘削
KEA	機械床掘
KSA	機械埋戻
CL	切土法面整形
BL	盛土法面整形
HKCA	表土剥ぎ
BA	盛土

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	横断面図2
縮 尺	図 示
図 番	1-1
羽咋市	

横断面図(3)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



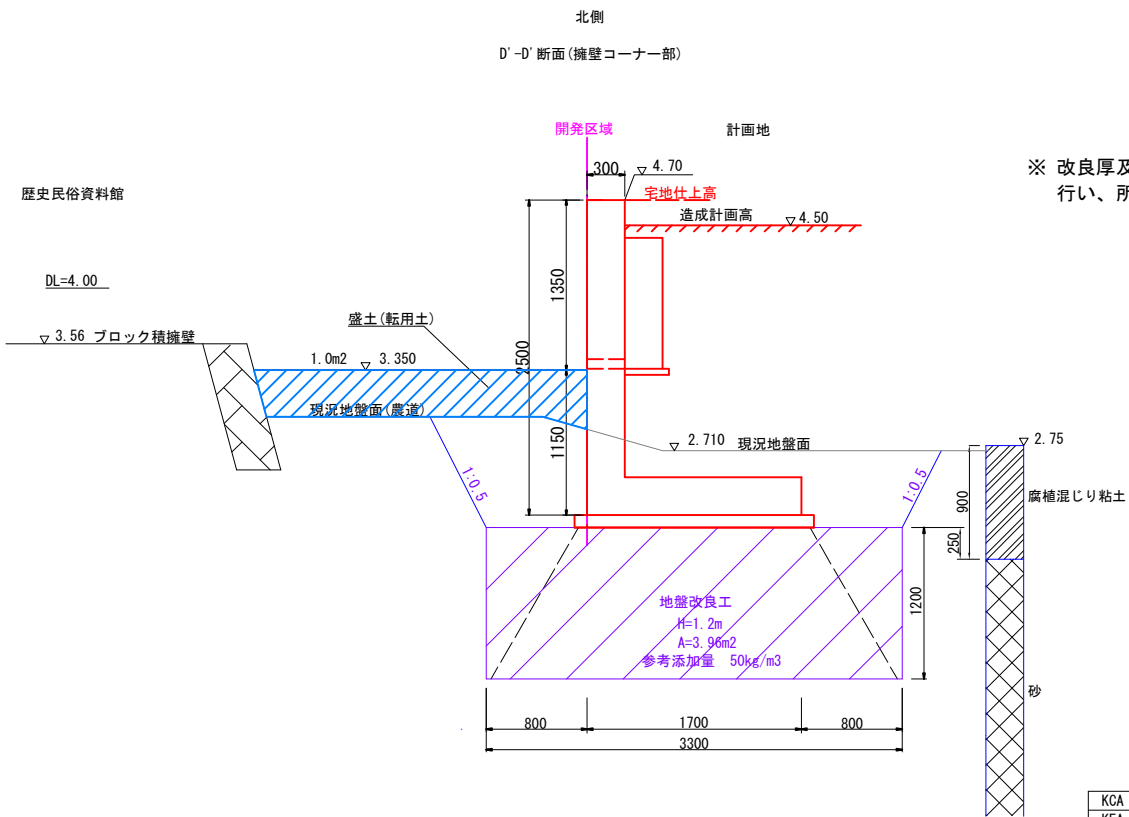
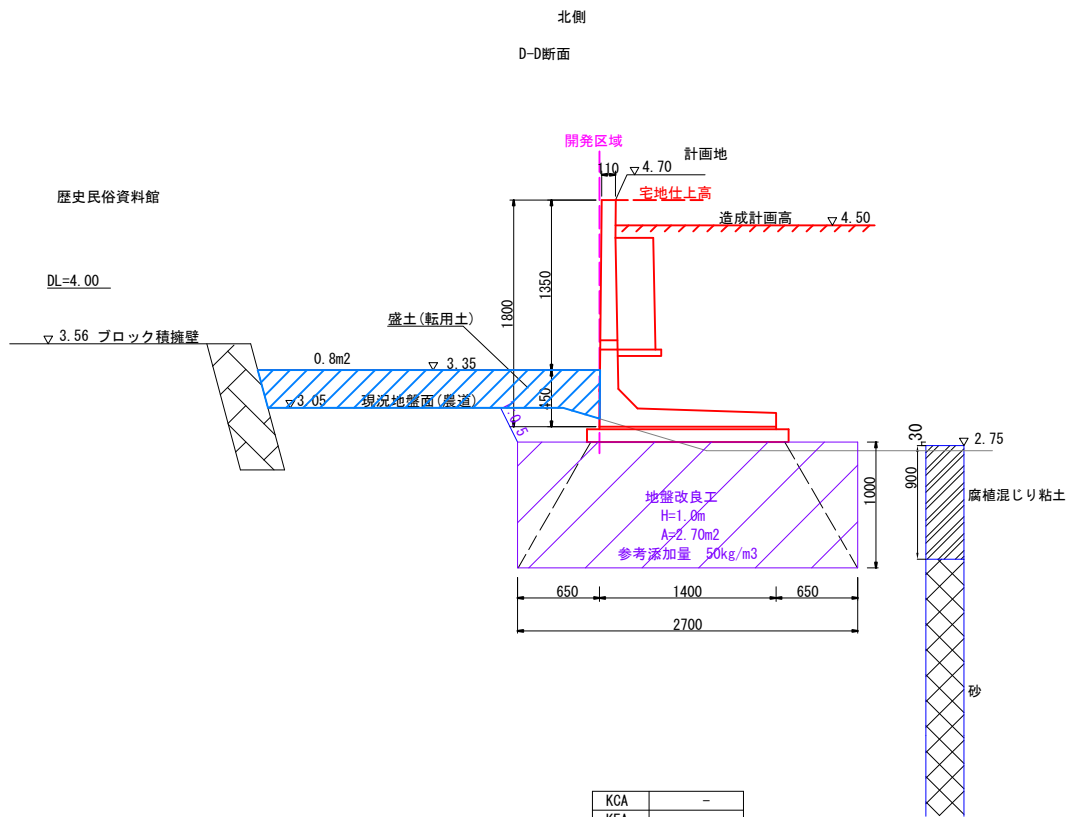
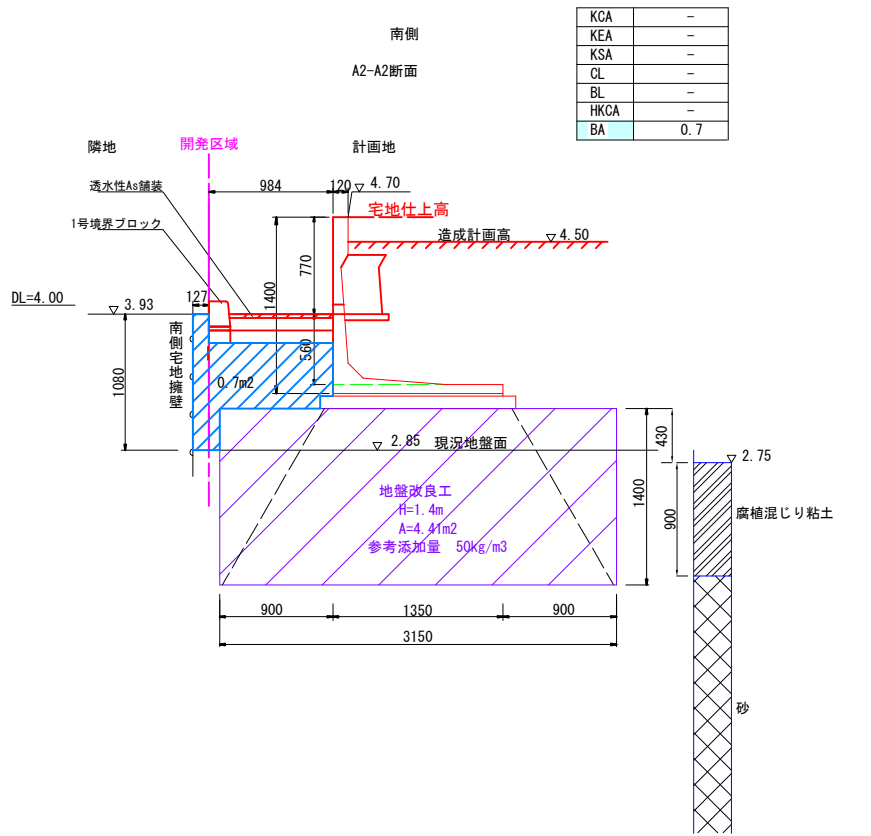
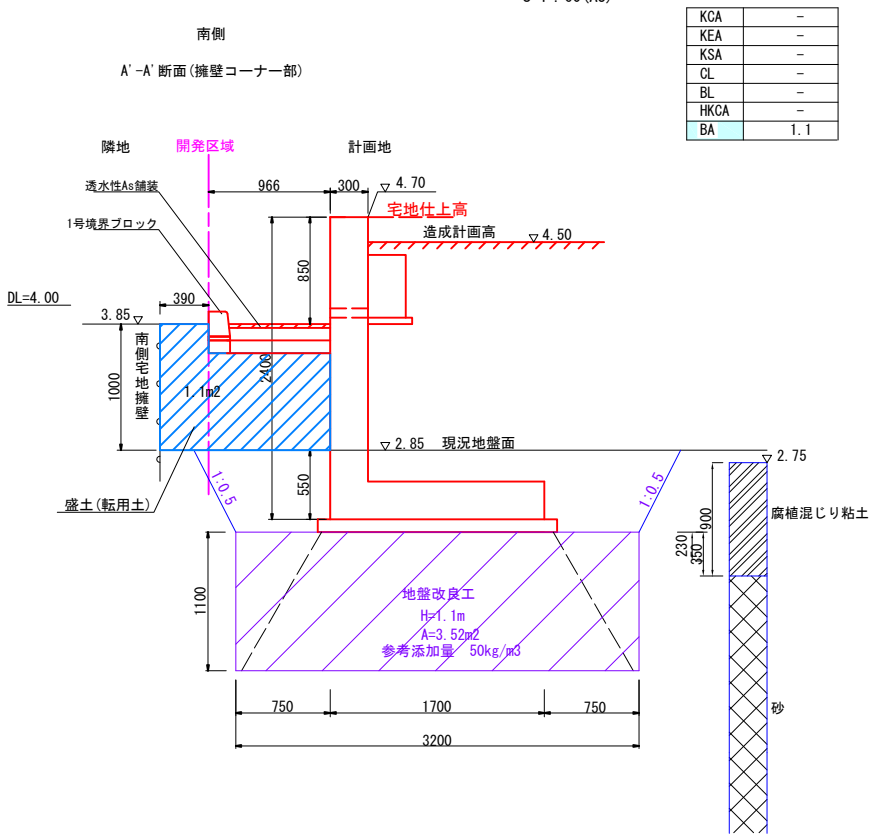
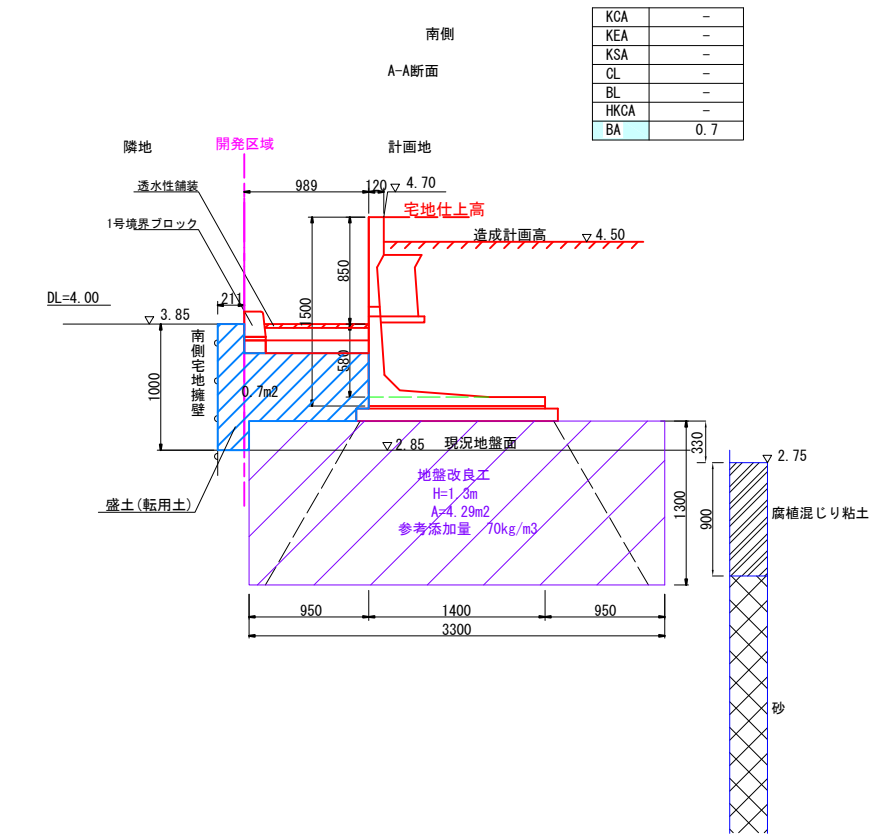
※ 盛土のまき出し厚さは30cm以下とし、その層の土を盛るごとに適切な締固めを行うこと

凡 例	
KCA	片切掘削
KEA	機械床掘
KSA	機械埋戻
CL	切土法面整形
BL	盛土法面整形
HKCA	表土剥ぎ
BA	盛土

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	横断面図3
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

区域境界断面図(1)

S=1 : 30 (A1)
S=1 : 60 (A3)



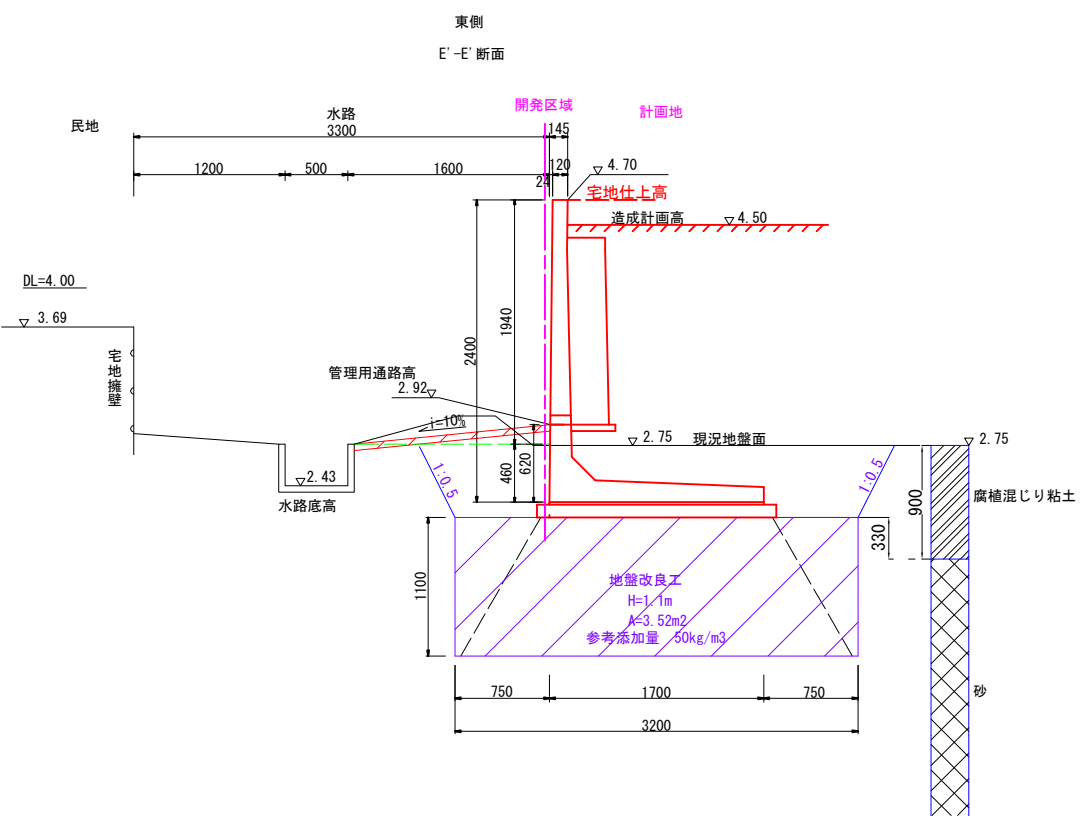
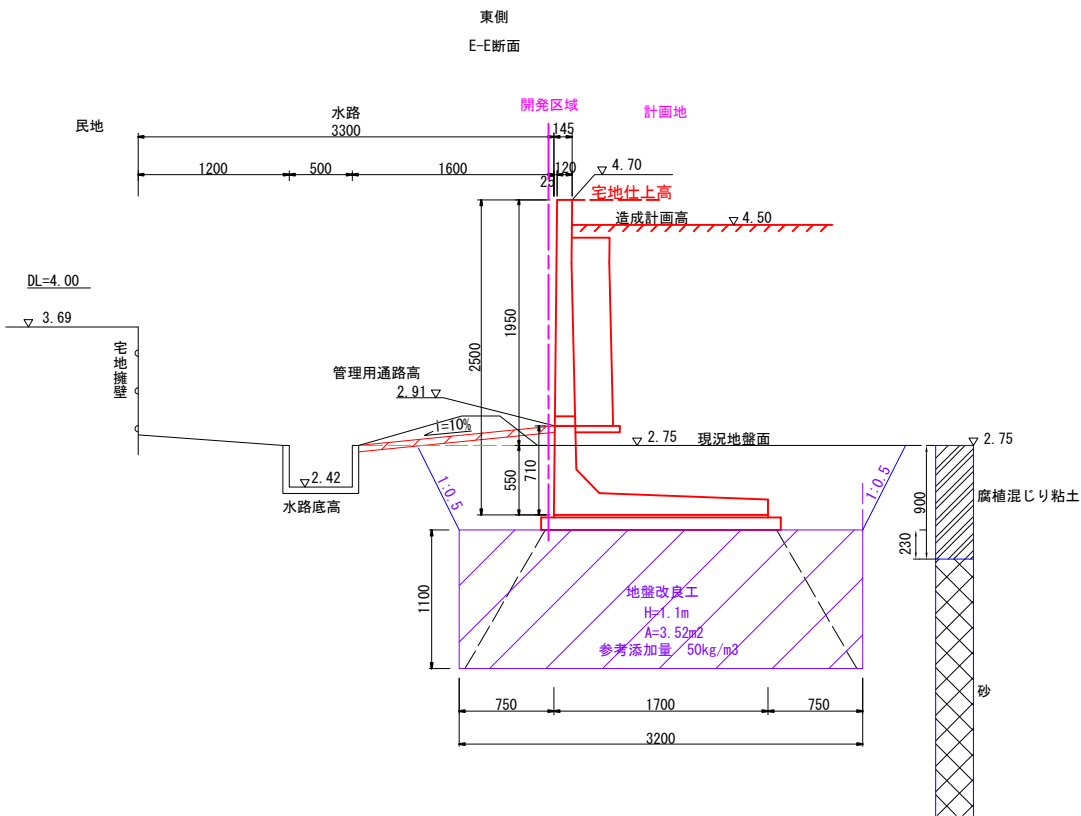
※ 改良厚及びセメント添加量は参考値であり、施工の際は配合試験等を行い、所定の支持力が確保できるよう確認し施工すること

凡 例	
KCA	機械掘削
KEA	機械床掘
KSA	機械埋戻
CL	切土法面整形
BL	盛土法面整形
HKCA	表土剥ぎ
BA	盛土

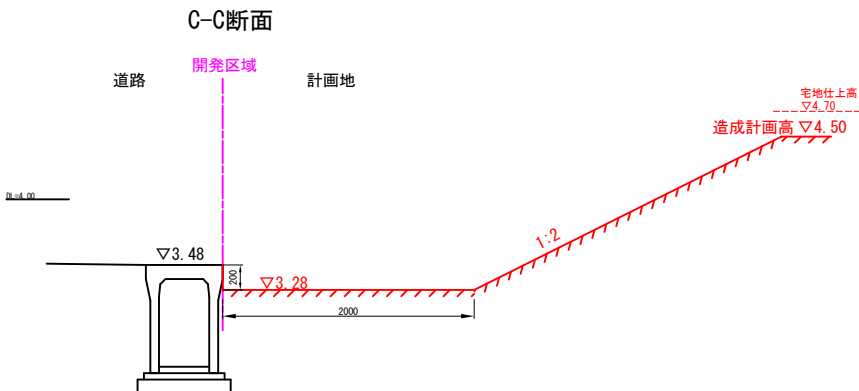
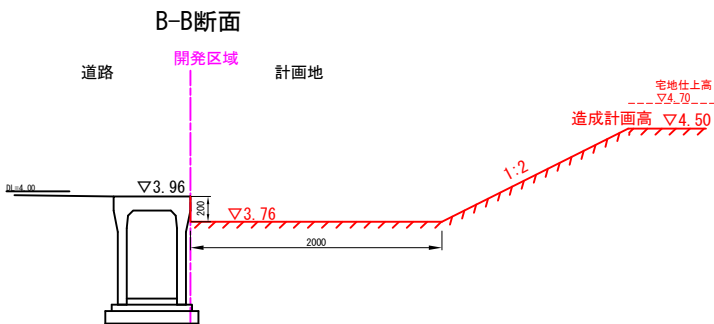
令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	区域境界断面図(1)
縮 尺	図 示
図 番	/

区域境界断面図(2)

S=1:30(A1)
S=1:60(A3)



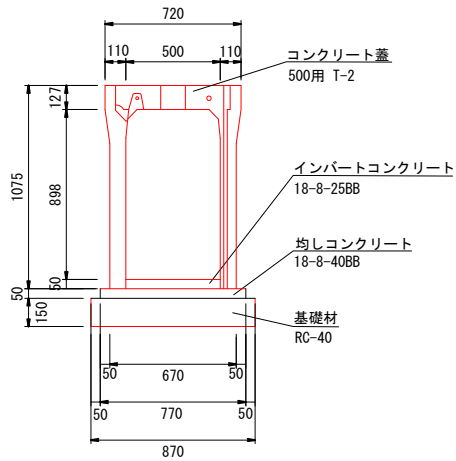
※ 改良厚及びセメント添加量は参考値であり、施工の際は配合試験等を行い、所定の支持力が確保できるよう確認し施工すること



令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	区域境界断面図(2)
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

自由勾配側溝 H900

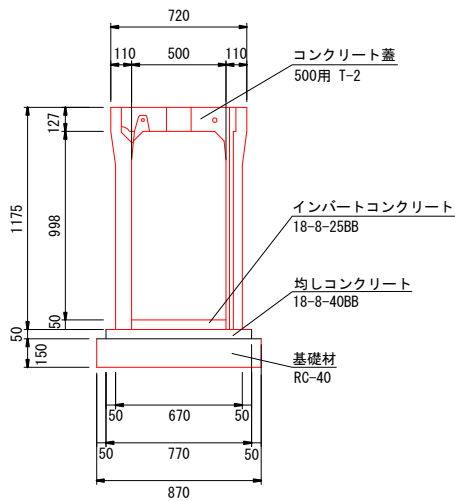
S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



材料表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
自由勾配側溝	B500-H900	個	5.0	
インバートコンクリート	18-8-25BB	m3	-	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	7.70	0.39m3
型枠		m2	1.00	
基礎材	RC-40 t=150	m2	8.70	1.31m3
コンクリート蓋	500用 T-2	枚	10.0	

自由勾配側溝 H1000

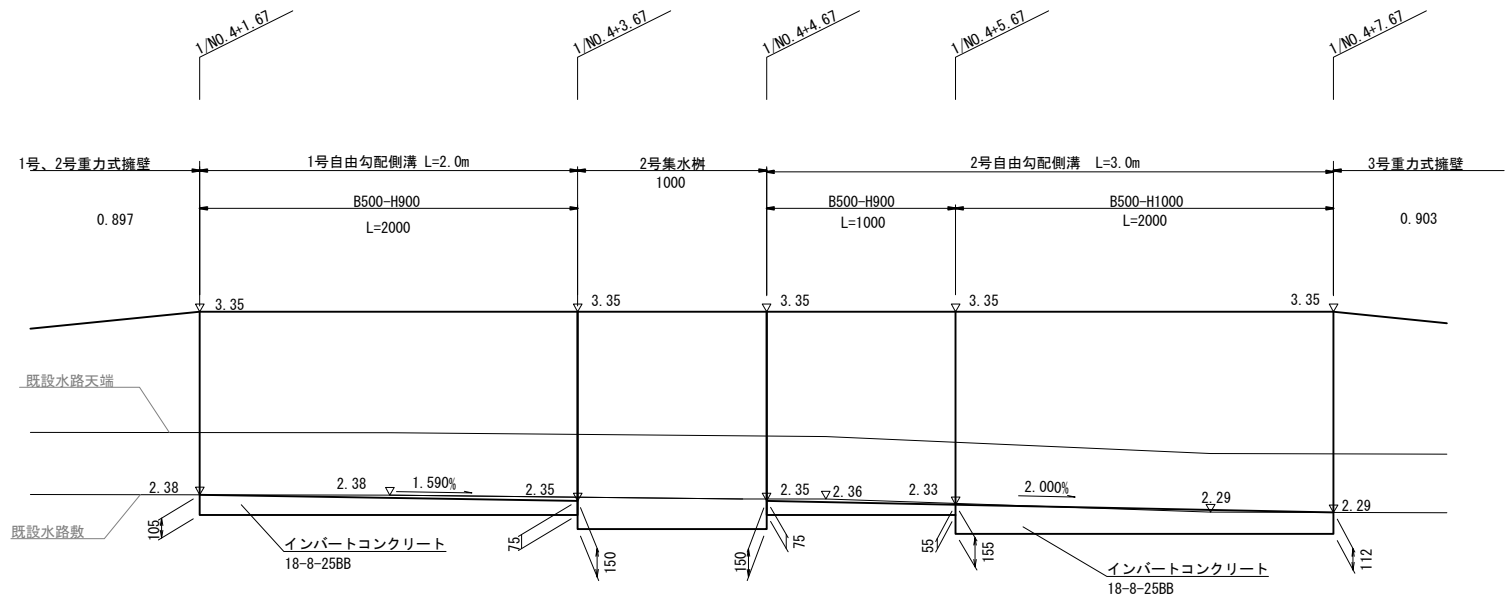
S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



材料表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
自由勾配側溝	B500-H1000	個	5.0	
インバートコンクリート	18-8-25BB	m3	-	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	7.70	0.39m3
型枠		m2	1.00	
基礎材	RC-40 t=150	m2	8.70	1.31m3
コンクリート蓋	500用 T-2	枚	10.0	

1号・2号自由勾配側溝

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)

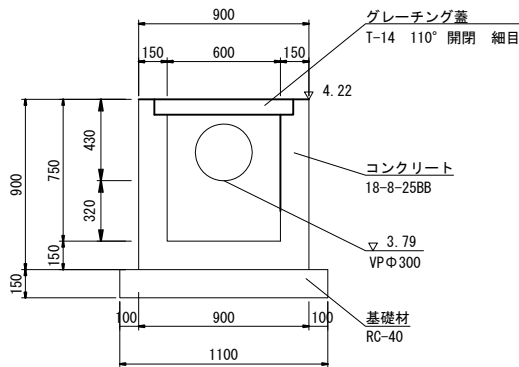


材料表 1箇所当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
インバートコンクリート	18-8-25BB	m3	0.09	

材料表 1箇所当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
インバートコンクリート	18-8-25BB	m3	0.17	

1号集水樹

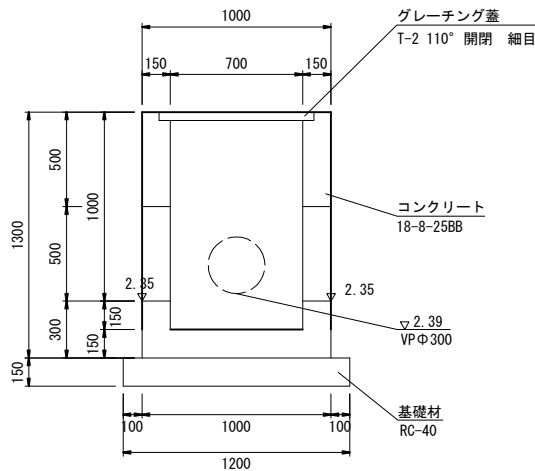
S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



材料表 1箇所当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.45	
型枠		m2	5.44	
基礎材	RC-40	m2	1.21	t=150
グレーチング	600×600用 T-14 細目	枚	1.0	110° 開閉

2号集水樹

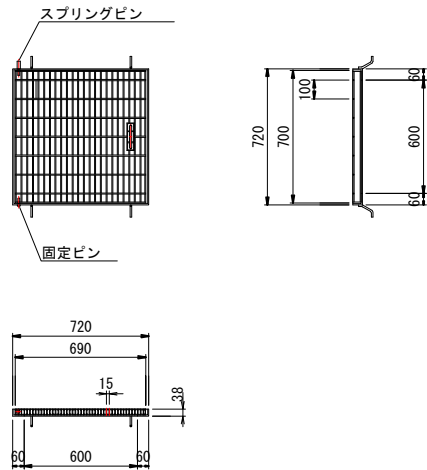
S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



材料表 1箇所当り				
名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.65	
型枠		m2	8.48	
基礎材	RC-40	m2	1.44	t=150
グレーチング	700×700用 T-2 細目	枚	1.0	110° 開閉

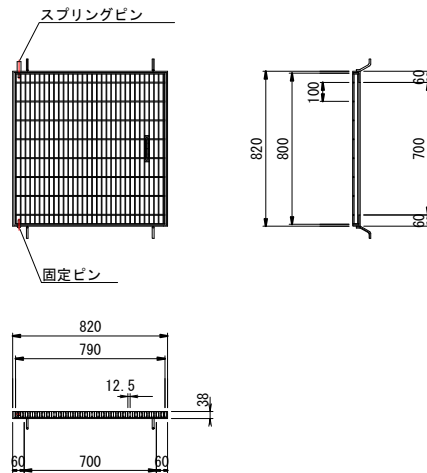
グレーチング蓋 600×600 T-14 細目

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



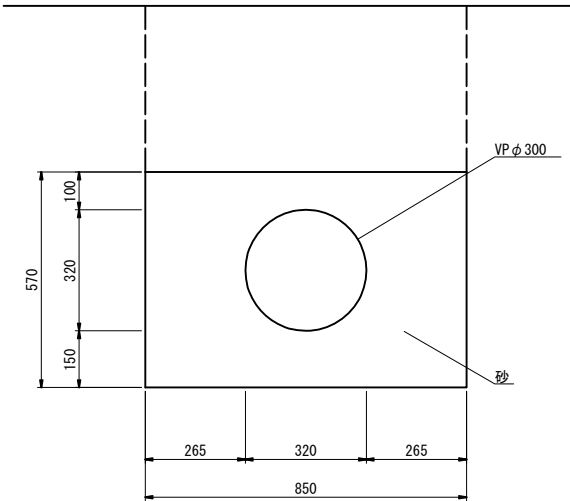
グレーチング蓋 700×700 T-2 細目

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



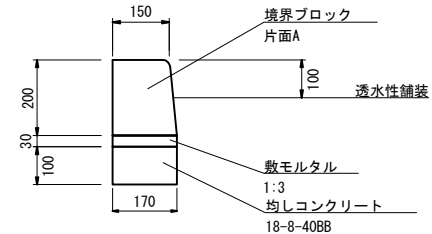
令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図1
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

VP300
S=1:10



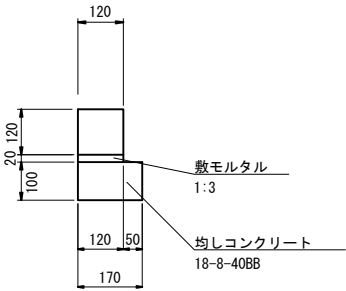
材料表		10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
塩ビ管	VP300	m	10.0	
砂		m3	4.14	

境界ブロック
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



材料表		10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
境界ブロック	片面A	個	16.7	L=600
敷モルタル	1:3	m3	0.05	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	1.70	0.17m3
型枠		m2	2.00	

地先境界ブロック
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)

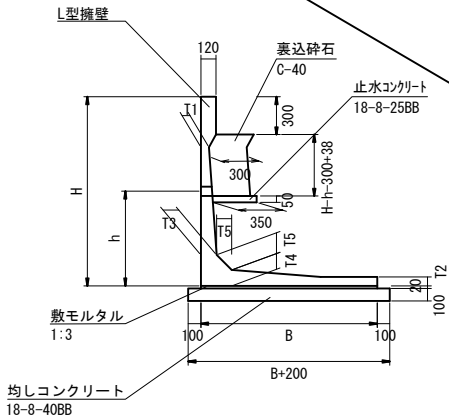


材料表		10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
境界ブロック	120×120	個	16.7	L=600
敷モルタル	1:3	m3	0.02	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	1.70	0.17m3
型枠		m2	2.00	

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図2
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

L型擁壁

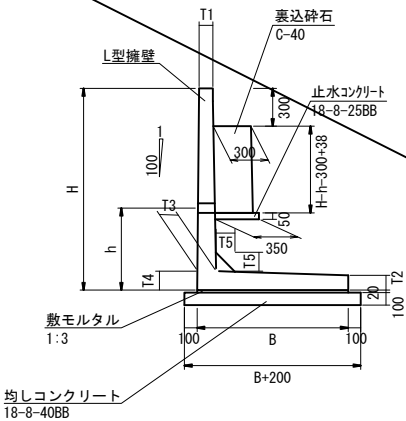
S=1:30(A1)
S=1:60(A3)



寸法材料表																10m当り	
呼び名	各 部 寸 法 (mm)							L型擁壁 (個) L=2.0m	裏込碎石 (m3) C-40	止水コンクリート (m3) W/C≦65% 18-8-25BB	型枠 (m2)	敷モルタル (m3) 1:3	均しコンクリート (m3) 18-8-40BB	型枠 (m2)	参考質量 (kg/個)	必要地耐力 (kN/m2)	
(H)	B	T1	T2	T3	T4	T5	h										
1400	1350	65	70	120	120	120	700	5.0	1.31	0.18	0.5	0.27	1.6	2.0	1152	55	
1500	1400	65	70	125	125	120	750	5.0	1.46	0.18	0.5	0.28	1.6	2.0	1242	60	

L型擁壁(大臣認定)

S=1:30(A1)
S=1:60(A3)

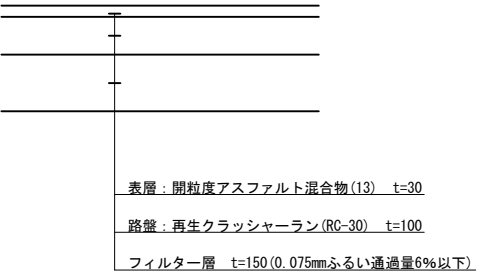


寸法材料表																10m当り	
呼び名	各 部 寸 法 (mm)							L型擁壁 (個) L=2.0m	裏込碎石 (個) C-40	止水コンクリート (m3) W/C≦65% 18-8-25BB	型枠 (m2)	敷モルタル (m3) 1:3	均しコンクリート (m3) 18-8-40BB	型枠 (m2)	参考質量 (kg/個)	必要地耐力 (kN/m2)	
(H)	B	T1	T2	T3	T4	T5	h										
1800	1400	110	110	150	150	150	650	5.0	2.66	0.18	0.5	0.28	1.6	2.0	1942	90	
2400	1700	120	120	180	180	180	650	5.0	4.46	0.18	0.5	0.34	1.9	2.0	2668	121	
2500	1700	120	120	180	180	180	650	5.0	4.76	0.18	0.5	0.34	1.9	2.0	2925	130	

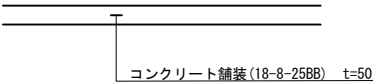
舗装構成図

S=1:10(A1)
S=1:20(A3)

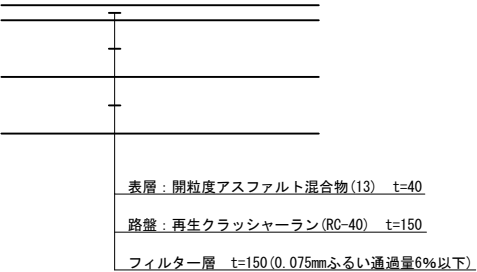
透水性舗装



管理通路舗装



歩道舗装(赤道)



設計条件

土の単位体積重量	$\gamma = 19.0 \text{ kN/m}^3$
土のせん断抵抗角	$\phi = 30.0^\circ$
土の粘着力	$c = 0.0 \text{ kN/m}^2$
底面摩擦係数	$\mu = 0.5$
上載荷重	$q1 = 10.0 \text{ kN/m}^2$ (自動車)
適用指針	盛土等防災マニュアル

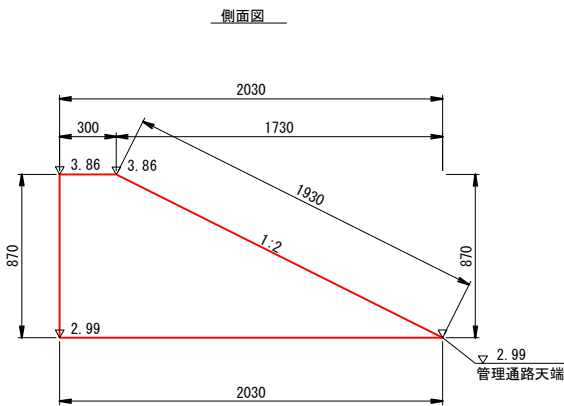
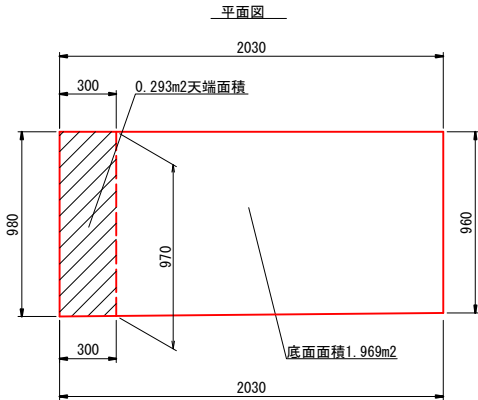
※ 水抜き的位置・サイズ・形状は製造時に確認を行うこと。

※ 3mに1箇所、水抜きφ75相当を設けること。
図中の位置は参考である。

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図3
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

1号間詰めコンクリート

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)

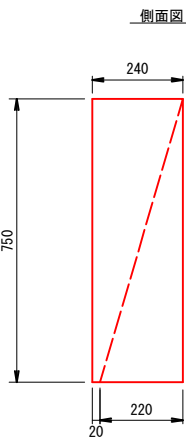
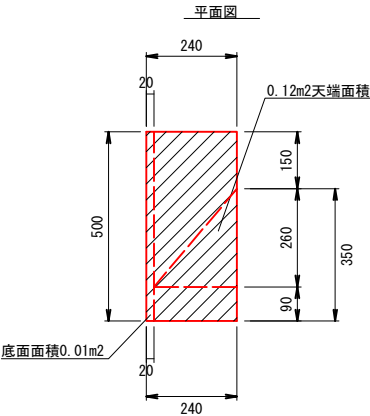


材料表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.98	
型枠		m2	3.73	

2号間詰めコンクリート

S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



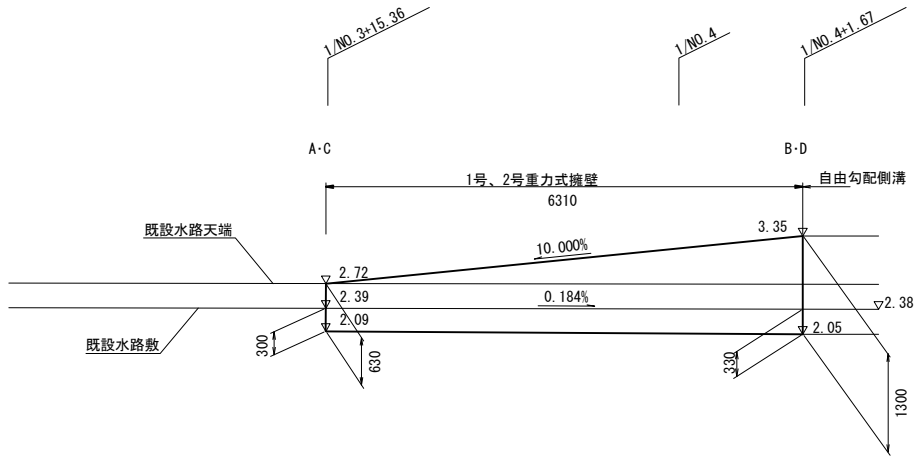
材料表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.07	
型枠		m2	0.82	

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図4
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

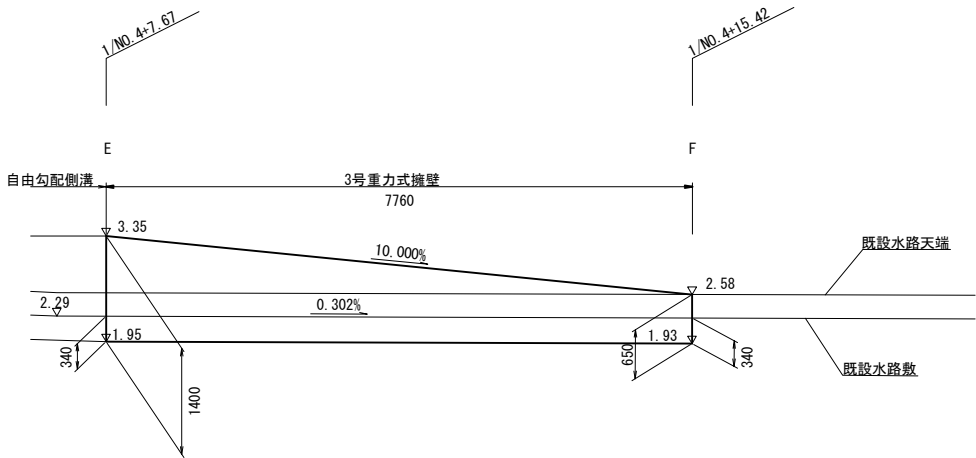
1号、2号重力式擁壁展開図

S=1 : 50 (A1)
S=1 : 100 (A3)



3号重力式擁壁展開図

S=1 : 50 (A1)
S=1 : 100 (A3)



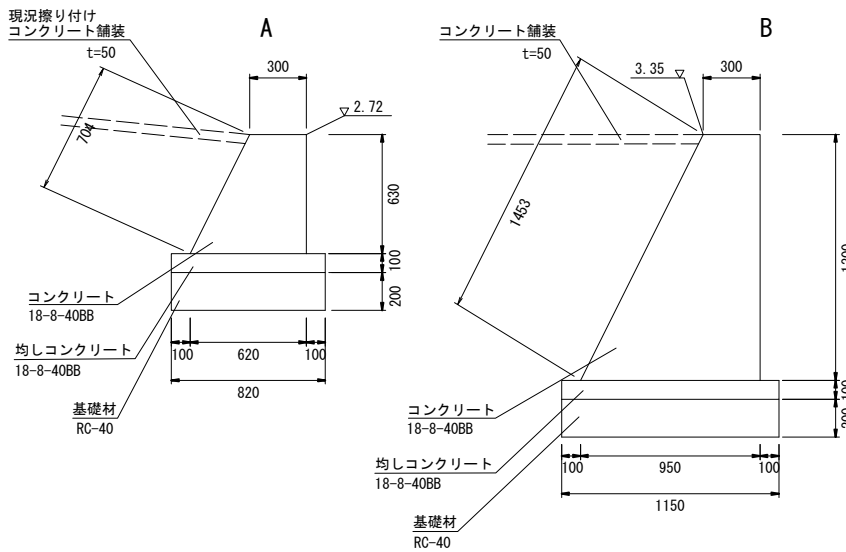
断面図

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)

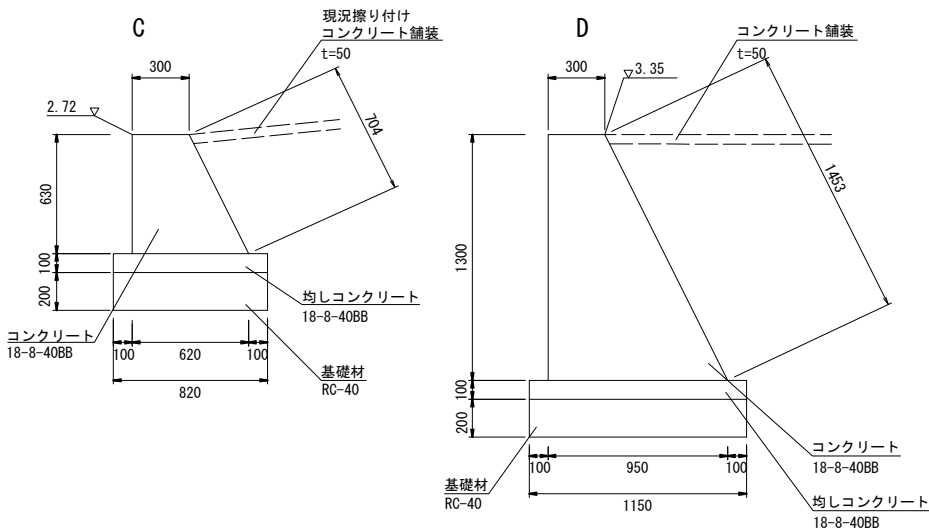
設計条件

名称	単位	数量
擁壁高	m	1.50
盛土高	m	0.0
裏込め土の種類	-	C2
盛土勾配	-	水平
高さ比	-	0.00
単位体積重量	土砂	kN/m3
	コンクリート	kN/m3
載荷重	kN/m3	3.50
コンクリート設計基準強度	N/m2	18
滑動摩擦係数	μ	0.6
滑動安全率	-	1.98

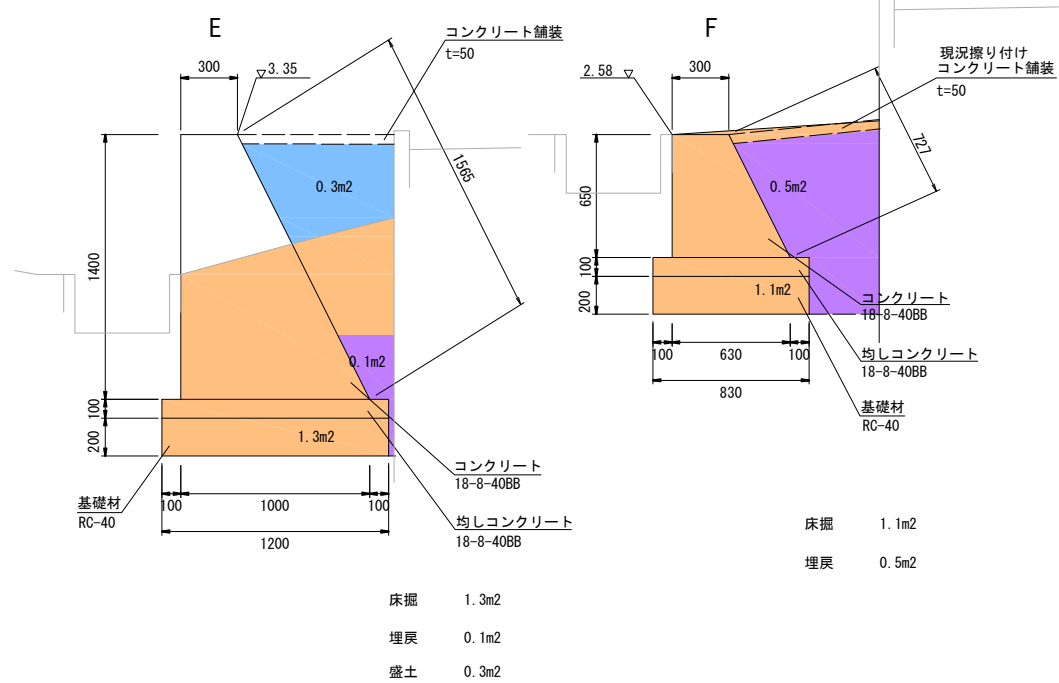
1号重力式擁壁



2号重力式擁壁



3号重力式擁壁



材料表

1箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-40BB	m3	3.48	
同上型枠	一般	m2	14.0	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	6.2	0.6m3
同上型枠	一般	m2	2.0	
基礎材	RC-40	m2	6.22	t=200

材料表

1箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-40BB	m3	3.48	
同上型枠	一般	m2	14.0	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	6.2	0.6m3
同上型枠	一般	m2	2.0	
基礎材	RC-40	m2	6.22	t=200

材料表

1箇所当り

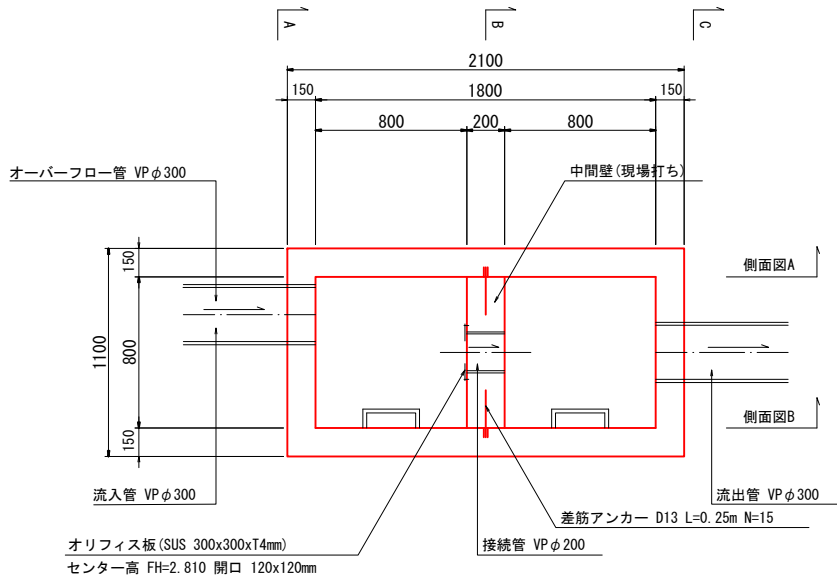
名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-40BB	m3	4.70	
同上型枠	一般	m2	18.1	
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	7.9	0.8m3
同上型枠	一般	m2	2.0	
基礎材	RC-40	m2	7.88	t=200

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図5
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

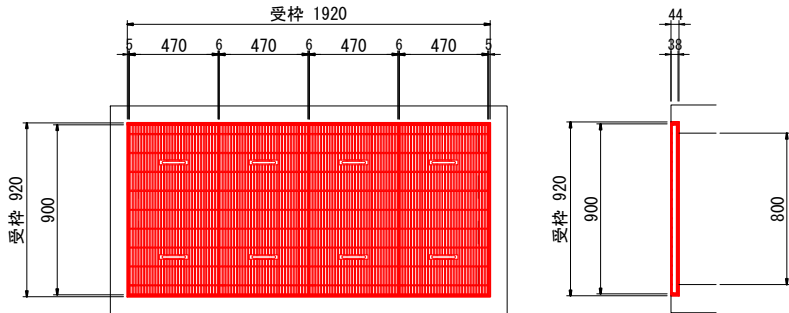
オリフィス樹 標準図

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

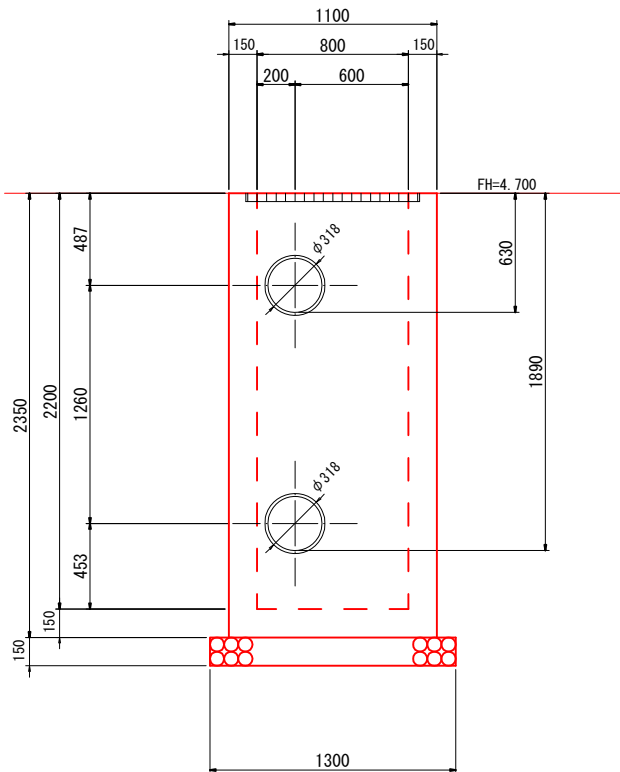
(平面図)



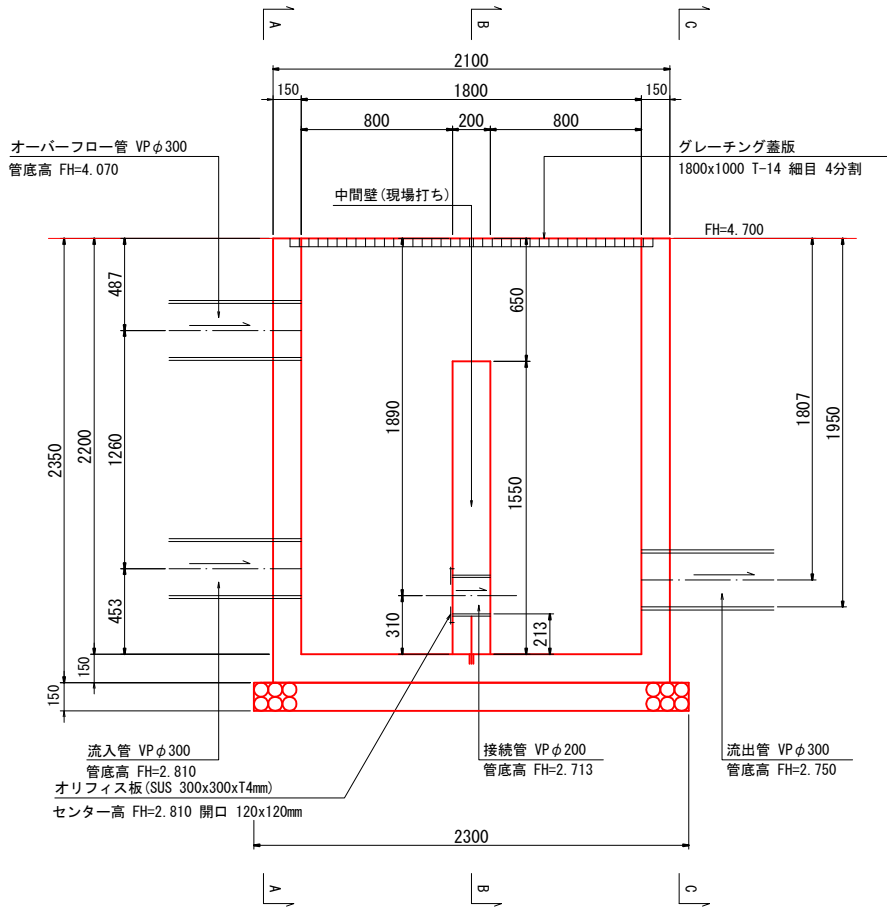
(グレーチング蓋版)
T-14 細目 4分割 取手付き W=33kg/枚



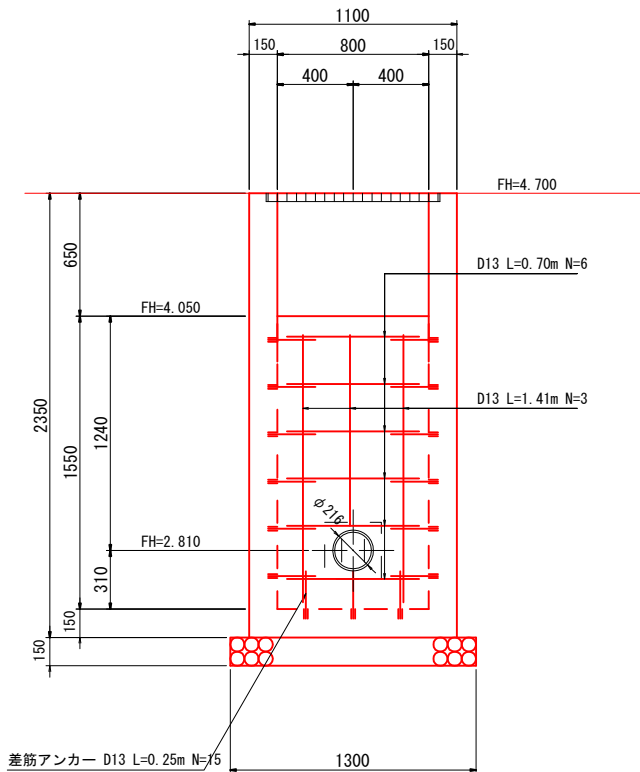
(A-A図)



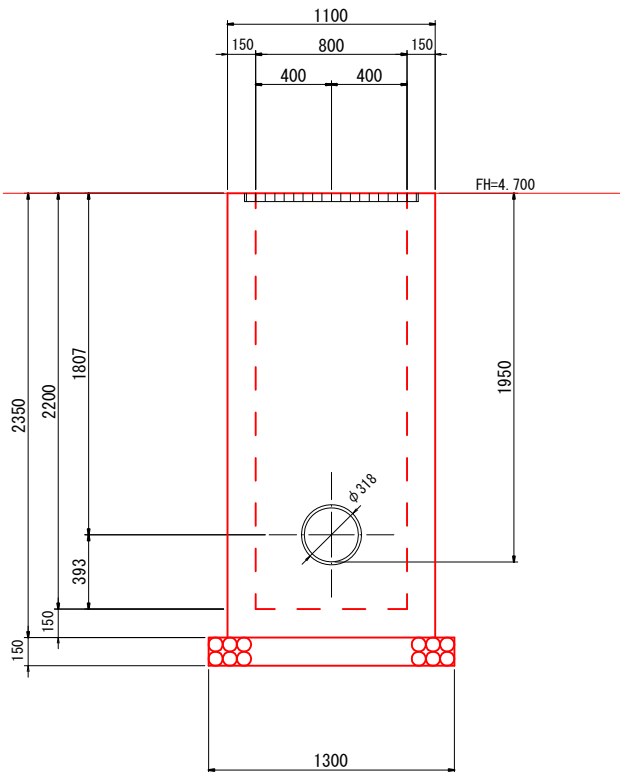
(側面図A)



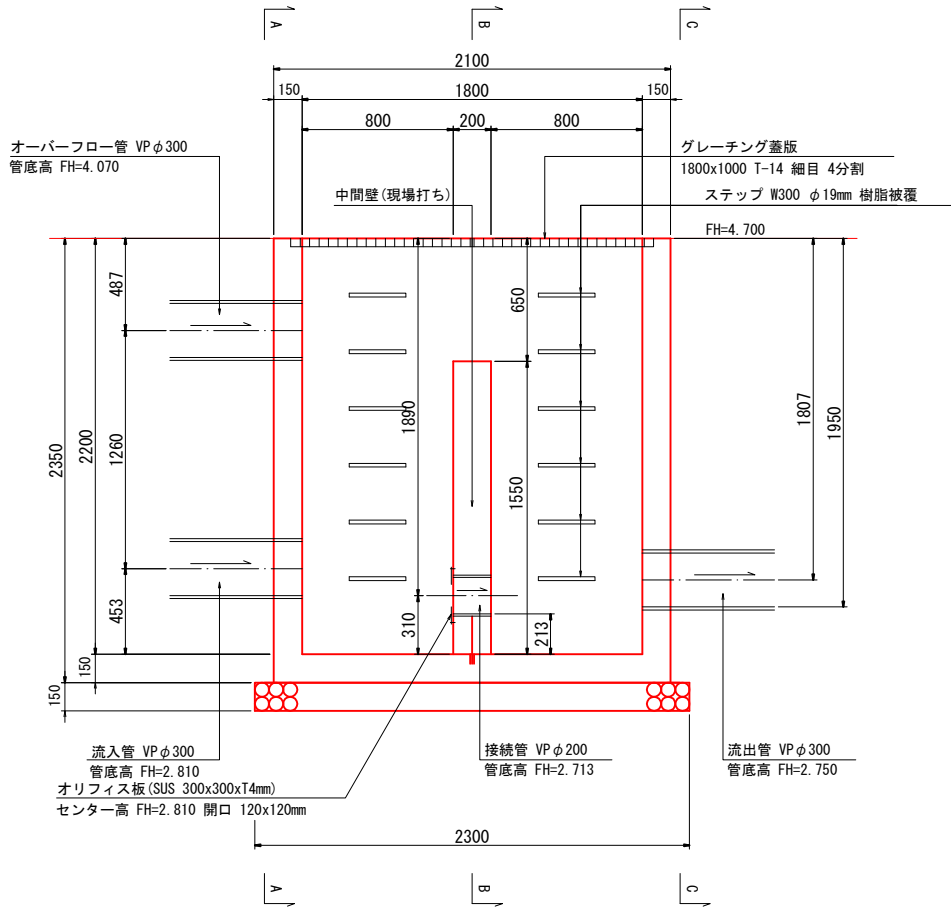
(B-B図)



(C-C図)



(側面図B)



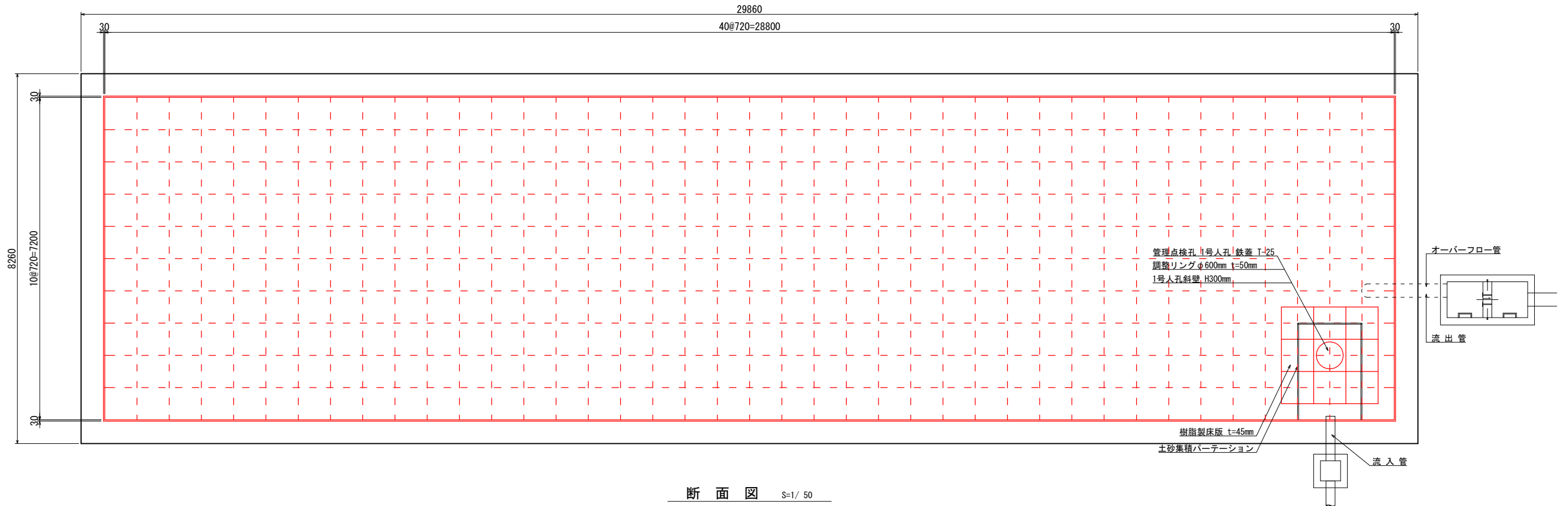
材 料 表 (樹 部)		(1箇所当り)	
名 称	規 格	数 量	単 位
プレキャスト集水樹	1800x800xH2200xT150mm	1	基
グレーチング蓋版	1800x800 T-14 細目 4分割	1	組
基礎砕石	RC-40 t=150mm	2.99	m ²
ステップ	W300 φ19 樹脂被覆	12	個

材 料 表 (中間壁部)		(1箇所当り)	
名 称	規 格	数 量	単 位
コンクリート	24-12-25BB W/C≤55%	0.24	m ³
型 枠	一般 小型	2.58	m ²
鉄 筋	SD345 D13@250mm	8.39	kg
差筋アンカー	D13 L=0.25m	15	箇所
オリフィス板	SUS 300x300xT4mm	1	組
塩ビ管	VPφ200mm	0.20	m

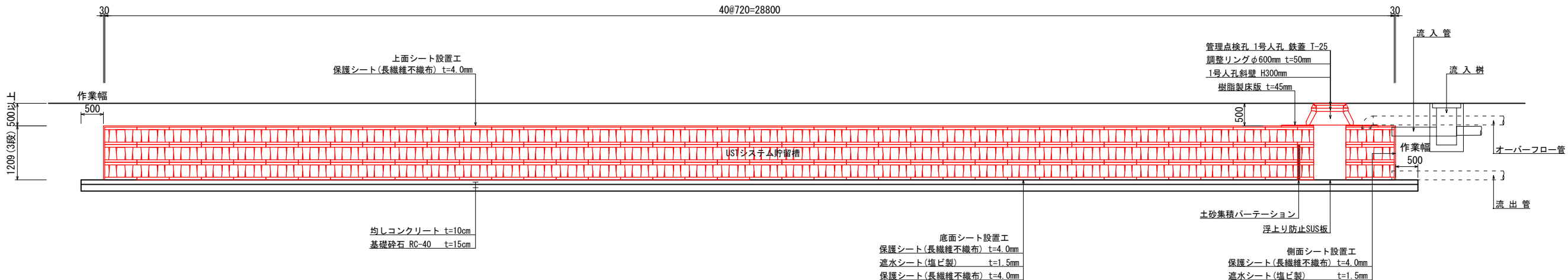
令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	構造図6
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	

貯留槽 参考図

平面図 S=1/ 50



断面図 S=1/ 50



貯留容量算定式

面 積	7.20 × 28.80	=	207.36 m ²	
全 容 量	207.36 × 1.209	=	250.70 m ³	
純貯水量	250.70 × 0.950	=	238.16 m ³	≥ 238.0(m ³)

均しコンクリート数量

面 積	(7.20+1.06) × (28.80+1.06)	=	246.64 m ²	
全 体 積	246.64 × 0.100	=	24.66 m ³	

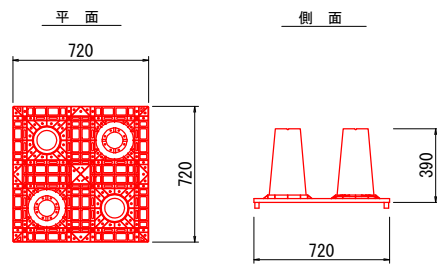
均し型枠数量

面 積 1	(7.20+1.06) × 0.10 × 2	=	1.65	
2	(28.80+1.06) × 0.10 × 2	=	5.97	
合 計	1.65+5.97	=	7.62 m ²	

基礎砕石

面 積	(7.20+1.06) × (28.80+1.06)	=	246.64 m ²	
-----	----------------------------	---	-----------------------	--

樹脂製貯留ブロック製品図 S=1/20



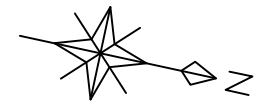
- ※ 空 隙 率 : 95%
- ※ 公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 技術評価認定品
- ※ 公益財団法人 日本下水道新技術機構 建設技術審査証明(下水道技術)認定品
- ※ 公益財団法人 日本下水道新技術機構 新技術研究成果対象製品

貯留槽 遮水シート仕様

【特記事項】 下記の要求性能をすべて満たすこと。

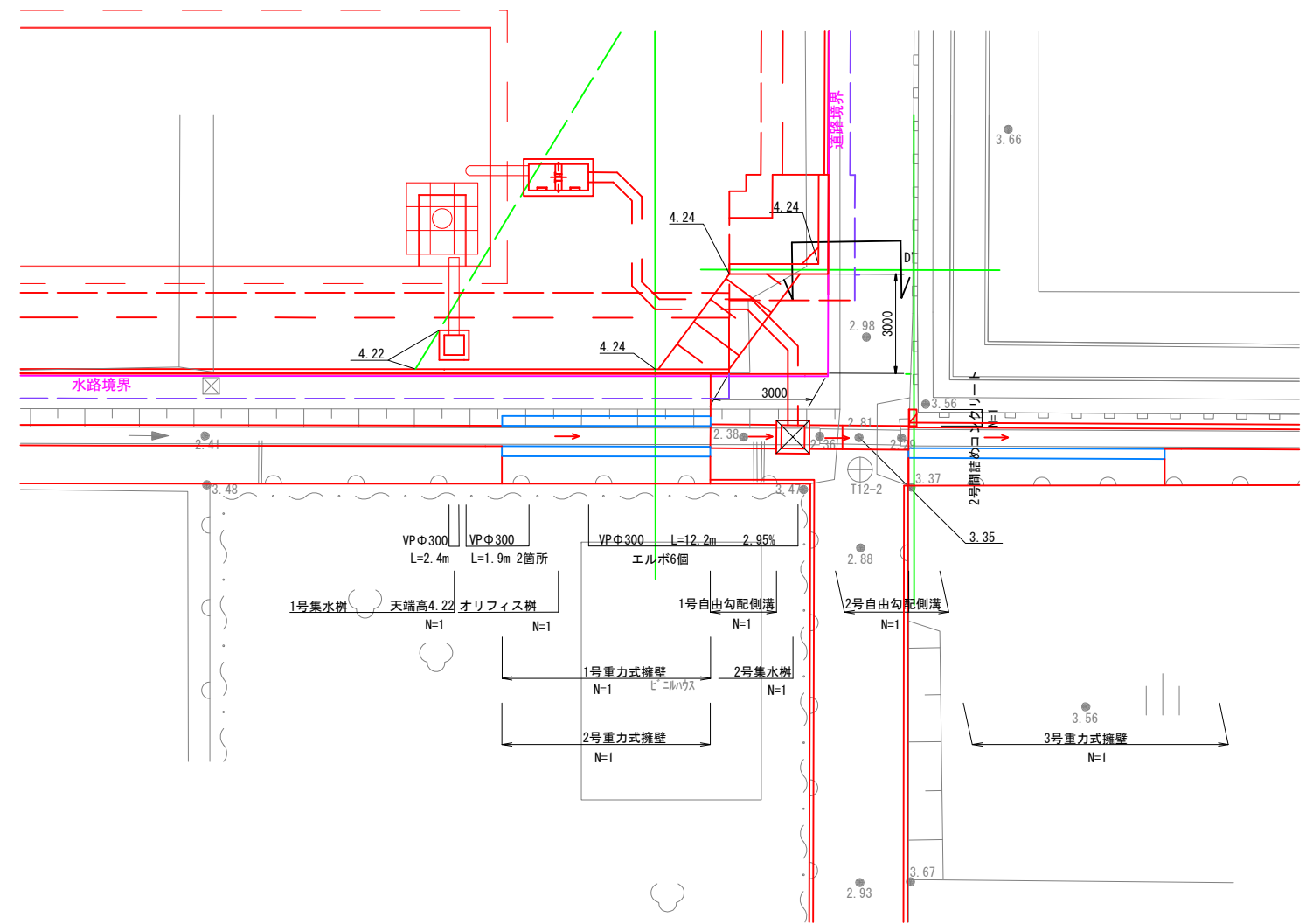
- ※ 貯留槽構造体の強度を確保するため、鉛直みなし比例限界応力が120kN/m²以上の貯留ブロックを使用することとする。
- ※ せん断特性による高い耐震性を確保するため、当貯留槽の組立方式は、千鳥配置かん合構造（継手なし）とする。
- ※ 必要地耐力 : 93.78kN/m²
- ※ 構造物の施工にあたっては、基礎地盤にて平板載荷試験等を実施し基礎地盤が所定の支持力を満足しているか確認すること。

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	貯留槽参考図
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	



平面図(拡大図)

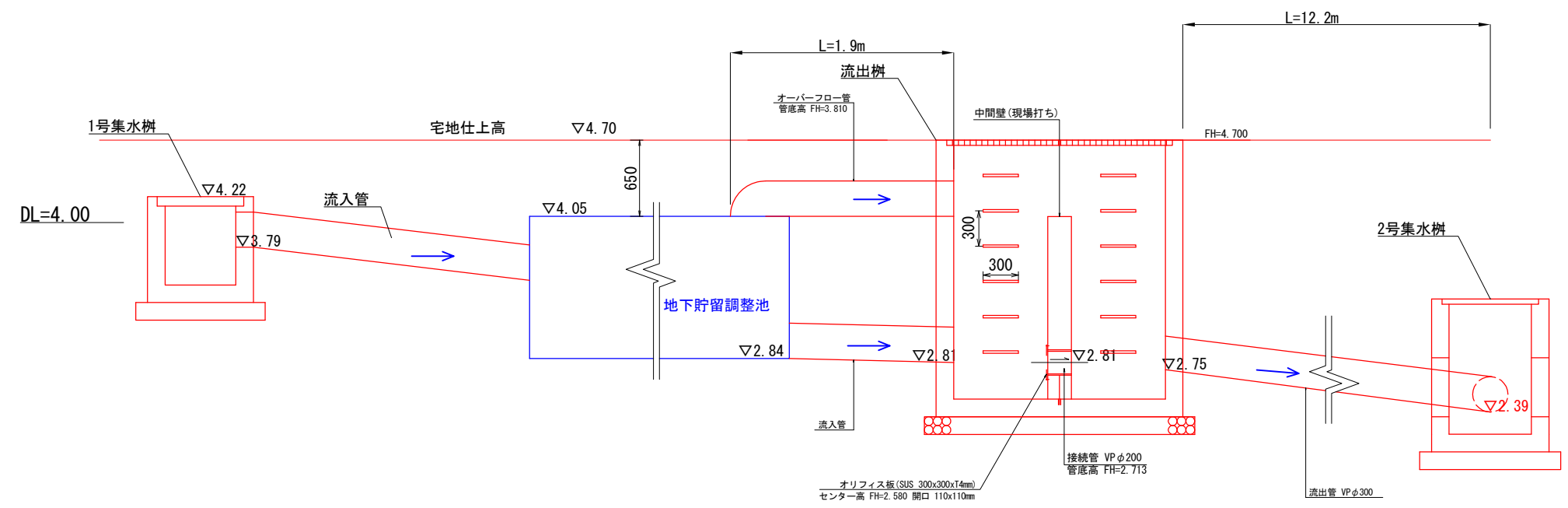
S=1:100(A1)
S=1:200(A3)



排水経路図

S=1: 50(A1)
S=1:100(A3)

※各種接続管はφ300、i≥1.5%とする



凡 例	
	開発区域

令和 6 年度	
工 事 名	羽咋市災害公営住宅工事
路 線 名	住宅造成地・赤道
箇 所	羽咋市鶴多町 地内
図 名	平面図(拡大図)・排水経路図
縮 尺	図 示
図 番	/
羽咋市	